

文京区地球温暖化対策地域推進計画に基づく実績報告

1. 文京区地球温暖化対策地域推進計画の概要

文京区地球温暖化対策地域推進計画（以下「計画」という。）は、区民・団体、事業者、区のあらゆる主体で取り組み、地域に係る気候変動対策を総合的、計画的に進め、地球温暖化防止に貢献することを目的として、2010（平成 22）年 3 月に策定し、2015（平成 27）年 3 月に計画の中間見直しを行いました。そして、2020（令和 2）年 3 月には、国内外の変化への対応を図り、これまでの計画の進捗状況と課題等を踏まえ、計画の目標や実施していく施策を定めるため改定を行いました。

本計画は、「文京区環境基本計画」の基本目標の 1 つである「未来へつなぐ脱炭素のまち～CO₂削減で地球温暖化防止～」を実現するための施策等を定める個別計画として位置づけます。

計画期間は、国の温室効果ガス排出削減目標の年度を考慮し、2020（令和 2）年度から 2030（令和 12）年度までの 11 年間です。

また、国の「地球温暖化対策実行計画」と整合を図り、削減目標の基準年度は 2013（平成 25）年度、目標年度は 2030（令和 12）年度としています。

図 1-1 計画の方向性とクールアース文京都市ビジョン

<文京区地球温暖化対策地域推進計画の方向性とクールアース文京都市ビジョン>

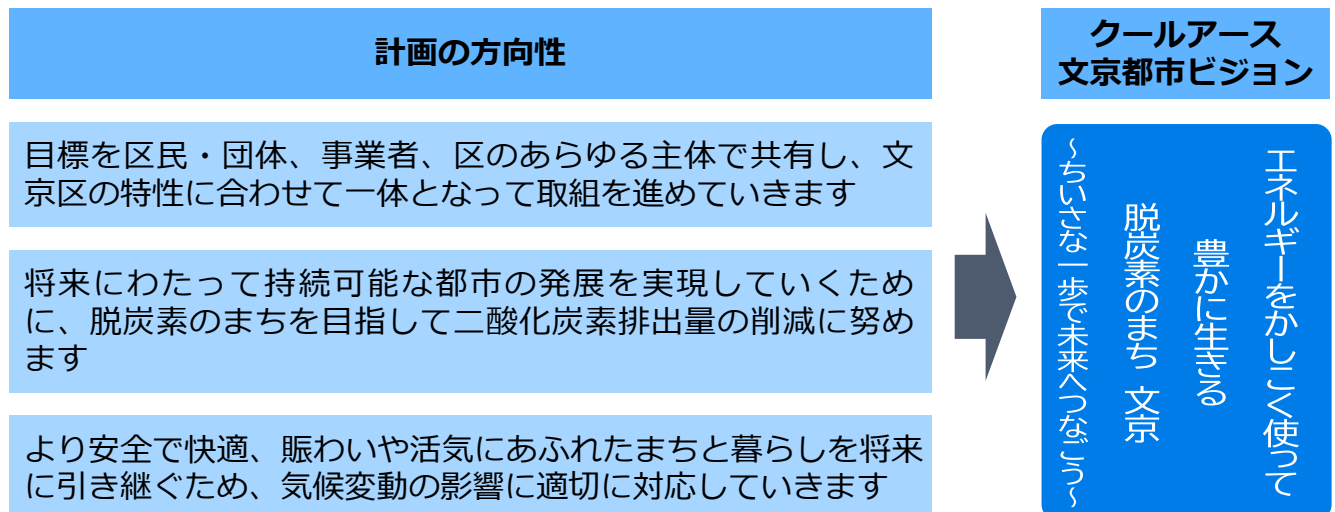


図 1-2 クールアース文京都市ビジョンのイメージ



2. 二酸化炭素削減目標と進捗状況

本計画で定める削減目標は、文京区全体の二酸化炭素排出量の総量を基準年度比で 28%削減することです。これに加えて、区の二酸化炭素排出量に占める割合が大きい民生（家庭）部門と民生（業務）部門について、部門別の目標が設定されています。

図 2-1 二酸化炭素排出量の削減目標

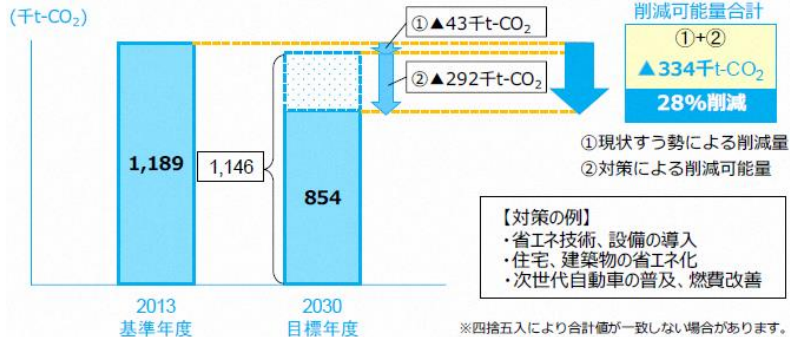


表 2-1 削減目標

総量目標	2013(平成 25)年度比 削減率	▲28%
部門別目標	民生(家庭)部門 1世帯当たり	▲794kg-CO ₂ (削減率 ▲28%)
	民生(業務)部門 床面積 100 m ² 当たり	▲3,585kg-CO ₂ (削減率 ▲34%)

2.1 進捗評価方法

<総量目標>

基準年度の二酸化炭素排出量 1,189 千 t-CO₂から、28%削減後の二酸化炭素排出量 854 千 t-CO₂へ目安線を引き、各年度の実績値が目安線より下回っているかを把握します。目安線より下回った場合◎、目安に対してほぼ同等の場合○、目安線を上回った場合は△とします。

<部門別目標>

民生（家庭）部門、民生（業務）部門も同様に基準年度値から目安値への参考線を引き、各年度の実績値が目安線より下回っているかを把握します。目安線より下回った場合◎、おおむね目安線通りの場合○、目安線を上回った場合は△とします。

表 2-2 目標の進捗評価方法

		現状の評価
推移（傾向）	2030 年度目安に対して下回った（良好）	◎
推移（傾向）	2030 年度目安に対してほぼ同等	○
推移（傾向）	2030 年度目安に対して上回った（不良）	△

図 2-2 削減目標達成状況（総量）イメージ図



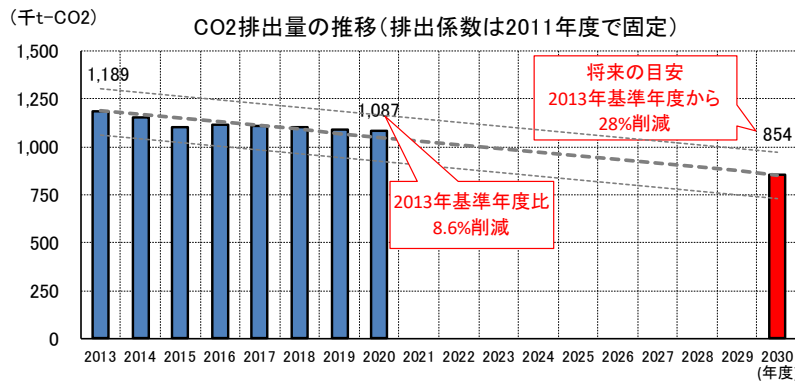
2.2 進捗結果

文京区における二酸化炭素総排出量は、オール東京 62 市区町村共同事業「みどり東京・温暖化防止プロジェクト」による「温室効果ガス排出量算定手法に関する説明書」（以下、温室効果ガス排出量算定ソフト）を基に把握しています。2020（令和 2）年度の二酸化炭素排出量（総量）は、前年度より 2 千 t-CO₂ 減少し、基準年度（2013（平成 25）年度）比で 8.6%の減少となりました。目安線をわずかに上回っていますが、概ね順調に減少しています。

2020（令和 2）年度の民生（家庭）部門 1 世帯当たり二酸化炭素排出量は目安線をわずかに上回っていますが、民生（業務）部門延べ床面積 100 m² 当たり二酸化炭素排出量は目安線を下回り順調に減少しています。民生（家庭）部門 1 世帯当たり二酸化炭素排出量は 2013（平成 25）年度比で 220（kg-CO₂）、民生（業務）部門延べ床面積 100 m² 当たり二酸化炭素排出量は 2013（平成 25）年度比で 2,372（kg-CO₂）の削減となっています。

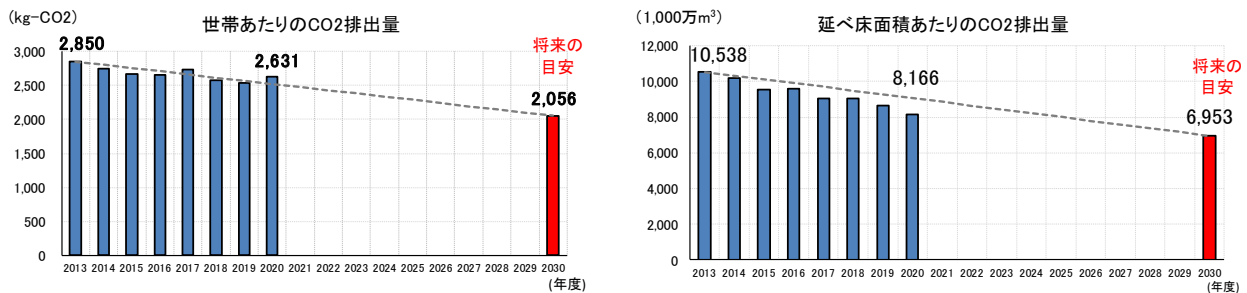
総量目標	基準年度			実績	基準年度比削減率(%)	評価	将来の目安
	2013	2018	2019				
2013(平成 25)年度比削減量(千 t-CO ₂)	1,189	1,105	1,089	1,087	▲8.6%	○	854

図 2-3 総量目標の推移



部門別目標	基準年度			実績	基準年度比	評価	将来の目安
	2013	2018	2019				
民生（家庭）部門 1 世帯当たり二酸化炭素排出量 (kg-CO ₂)	2,850	2,578	2,534	2,631	▲220	○	▲794
民生（業務）部門延べ床面積 100 m ² 当たり二酸化炭素排出量 (kg-CO ₂)	10,538	9,045	8,641	8,166	▲2,372	◎	▲3,585

図 2-4 部門別目標の推移



【参考指標】

指標に使用しているデータはオール東京の温室効果ガス排出量算定ソフトから把握していますが、本ソフトに用いられている国等の統計の公表時期の関係で約3年遅れ（2023年度に把握できるのは2020年度の値）となります。

前計画では、区域における主要なエネルギー消費量である、直近年度の電力消費量と都市ガス消費量の実践値を事業者の協力を得て入手することで最新の状況を把握していました。しかし電力小売全面自由化、都市ガス小売全面自由化が施行されたことから、これらのデータの入手が困難となりました。そのため、できるだけ直近のエネルギー消費量を把握する参考指標として、下記の独自の推計により算出します。

1. 区民（民生（家庭）部門）

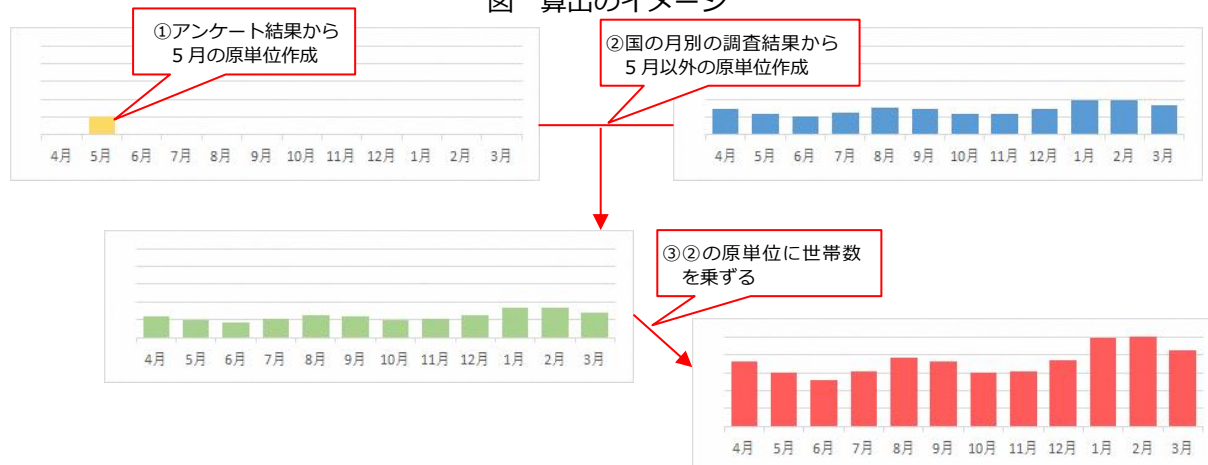
《算出の考え方》

毎年実施する「区民アンケート」の5月分の電力・都市ガス消費量を用いて以下①～③の手順により、民生（家庭）部門の1年間の電力・都市ガス消費量を拡大推計します。

戸建住宅・集合住宅で特性が異なるため、それぞれ分けて推計します。

- ① アンケート結果に基づき、5月の世帯当たりの電力・都市ガス消費原単位を作成
- ② 「家庭におけるCO₂実態調査」（環境省）の調査結果である関東甲信地域の都市階級1（政令指定都市、特別区、県庁所在地）における複数年の月別の電力・都市ガス消費量を用いて、文京区における5月以外の月の世帯当たりの電力・都市ガス消費原単位を推計
- ③ ②の世帯当たりの電力・都市ガス消費原単位に4月1日時点の世帯数を乗じることで、民生（家庭部門）における電力・都市ガス消費量を推計。

図 算出のイメージ



《推計結果》

表 2-3 区民（民生（家庭）部門）の電力消費量（参考値及び実績値）

電力消費量 (MWh)	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023
参考値（推計値）	-	-	432,991	432,256	443,133	448,750	390,549
オール東京実績値	525,875	511,926	504,933	537,313	-	-	-

表 2-4 区民（民生（家庭）部門）の都市ガス消費量（参考値及び実績値）

都市ガス消費量 (千m ³)	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023
参考値（推計値）	-	-	47,102	52,896	45,774	40,835	39,343
オール東京実績値	38,321	35,941	37,554	40,192	-	-	-

2.事業者（民生（業務）部門）

《算出の考え方》

大規模事業者と中小規模事業者のそれぞれで推計します。

■大規模事業所

- ① オール東京の温室効果ガス排出量算定ソフトを用いて、民生（業務）部門の複数年におけるエネルギー起源二酸化炭素排出量に占める電力由来・都市ガス由来の二酸化炭素排出量の平均的な割合を設定
- ② 東京都が「総量削減義務と排出量取引制度」に基づき毎年公表している区内の大規模事業所ごとのエネルギー起源二酸化炭素排出量に、①の電力由来・都市ガス由来の二酸化炭素排出割合を乗じ、これを電力排出係数・都市ガス排出係数で除算することで電力消費量、都市ガス消費量を推計

■中小規模事業所

- ① 大規模事業所と同様に、オール東京の温室効果ガス排出量算定ソフトを用いて民生（業務）部門の電力由来・都市ガス由来の二酸化炭素排出量の平均的な割合を設定
- ② 東京都の「地球温暖化対策報告書制度」に登録されている区内の中小規模事業所の延床面積とエネルギー起源二酸化炭素排出量を用いて、事業所ごとに延床面積当たりのエネルギー起源二酸化炭素排出量を推計
- ③ ①と②を掛け合わせ、これを電力排出係数・都市ガス排出係数で除算することで事業所ごとの延床面積当たりの電力消費量、都市ガス消費量を推計
- ④ ③を用いて、中小規模事業所の延床面積当たりの電力消費量、都市ガス消費量の原単位を設定
- ⑤ ④に区内全ての中小規模事業所の延床面積を乗じて電力消費量、都市ガス消費量を推計

《推計結果》

表 2-5 事業者（民生（業務）部門）の電力消費量（参考値及び実績値）

電力消費量（MWh）	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023
参考値（推計値）	866,522	810,163	945,737	955,003	937,667	-	-
オール東京実績値	1,111,494	1,143,778	1,110,768	1,090,163	-	-	-

表 2-6 事業者（民生（業務）部門）の都市ガス消費量（参考値及び実績値）

都市ガス消費量（千 m^3 ）	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023
参考値（推計値）	31,364	28,528	33,952	40,825	38,991	-	-
オール東京実績値	38,955	37,717	37,085	33,709	-	-	-

3. 文京区における行動計画（アクションプラン）の実施状況

本計画に基づいて 2022（令和 4）年度に本区が実施した主なアクションプランについて、5 つの分野ごとに取組内容をまとめました。

分野1 省エネルギーの推進

1-1 暮らしにおける環境配慮行動

省エネルギー型家庭用機器の導入支援及び情報提供や啓発による日常生活における省エネルギー行動の促進

1-2 事業活動における環境配慮行動

省エネルギー機器導入支援策及び事業活動における省エネルギー行動の促進

1-3 区の率先行動

区有施設における省エネルギー設備・機器等の導入等、建築物における各種省エネルギー対策及び区職員の率先的な環境配慮行動の実践

<2022（令和4）年度の主な取組内容>

1-1 暮らしにおける環境配慮行動

- 省エネルギー設備（家庭用燃料電池、蓄電池等）の設置助成を行いました。（98件）【環境政策課】
- 区報や区HPで、省エネルギー効果がある移動手段のエコドライブ（急発進をやめる、加減速の少ない運転等）について周知・啓発しました。【環境政策課】
- 自転車シェアリング事業、レンタサイクル事業の実施や、文京区自転車活用推進計画を策定しました。【管理課】
- 区報や区HPで、コミュニティバス「Bーぐる」（3ルート）や電車等の公共交通機関の利用促進を行いました。【区民課】【環境政策課】
- 区HPで電気自動車急速充電スタンド設置について情報提供しました。【環境政策課】
- わが家の省エネチャレンジ事業を実施しました。（65世帯参加）【環境政策課】
- ナッジ理論を取り入れた普及啓発を行いました。（省エネナッジシールの区民アンケートへの同封、区内世帯人数別の電力・ガスの平均消費量のイベント等での情報提示）【環境政策課】
- 区報で、環境に配慮した消費者（グリーンコンシューマー）行動の普及促進を行いました。【環境政策課】
- 「エシカル消費文京！動画コンテスト」を実施しました。（応募作品33件から、最優秀賞1作品、優秀賞4作品を選出）【経済課】
- 家庭の日啓発事業で、植物の種を区立小学校全児童へ配布しました。【児童青少年課】
- 毎月第2土曜日及び第4土曜日を「湯遊入浴デー」として、区内在住者を対象に100円（小学生以下は無料）で入浴できる入浴デーを実施しました。また、シニア入浴事業を年52回実施しました。【生活衛生課】

1-2 事業活動における環境配慮行動

- 低炭素建築物の認定を行いました。（146件）【建築指導課】
- 中小企業への省エネルギー促進のための省エネ設備導入への補助を行いました。（23件）【経済課】
- 東京都の省エネルギー診断について、区HP及びチラシ配布等で周知しました。【環境政策課】
- 事業者が効果的な省エネ手法と経費節減効果を認識できる省エネ等チェックリストを区HPに掲載し、チェックリストの活用を周知しました。区と契約した工事事業者48社へ郵送により、チェックリストの活用や提出を依頼しました。【環境政策課】
- 2大学にヒアリングを行い、大学の取組内容を温対協議会において報告をしました。【環境政策課】
- 中小企業への環境配慮行動の促進（ISO14000シリーズ等の認証取得費等補助金）を行いました。（新規取得1件、更新2件）【経済課】

1-3 区の率先行動

○シビックセンターの改修等の際に、高効率、高性能機器・設備、衛生機器の節水器具、LED化及び自動調光センサーを導入しました。（アカデミー文京大ホール、区民フロアトイレ）【保全技術課】

○次世代自動車の導入についてリース更新時に燃費のよい型式に切り替えました。【総務課】

○区有施設での省エネルギー指導をフォローアップ支援として実施しました。【環境政策課】

○カーボン・オフセットを導入しています。【環境政策課】

○区施設への環境に配慮した資材等の活用を行いました。（第三中学校・柳町小学校工期工事）【整備技術課】

○高効率型空調機への更新を行いました。（本郷児童館）【整備技術課】

○学校改築工事等において、建物の断熱化、設備の高効率化・照明のLED化などの省エネに取り組みました。【整備技術課】

○グリーン購入及び環境配慮契約法の推進を行いました。【環境政策課】

○チャットボットによる「ごみ分別案内サービス」を活用しました。（アクセス数80,029件、LINEの友だち登録者数9,257名、LINEによる情報提供（プッシュ式）31回）【リサイクル清掃課】

○地域推進協議会を2回開催しました。【環境政策課】

○クールビズ（年間を通して室内温度に適した服装（ノーネクタイ等）での執務を推奨）、ノー残業デーの実施とともに、ノー残業デー推進期間を設けました。【職員課】

○リース機器調達等の際に、省エネ型OA機器を導入できるよう、契約書類の特記事項に記載しました。【情報政策課】

○不要な照明の消灯、階段の2アップ3ダウンを職員に呼びかけました。【施設管理課】

○コピー用紙の注文票に、参考数値として各フロアの累計注文箱数を掲載して意識高揚を図るとともに、紙類使用量削減に関する通知を発出し、各課に削減への取組強化を依頼しました。【総務課】【環境政策課】

○RPA（ロボットによる業務自動化）・AI（人工知能）等の活用による業務改善として、RPAによる超過勤務命令の入力（25係で導入済み）、RPAによる総価単価契約執行処理・検査結果入力・支出命令の入力（5係で導入済み）を行い、また全庁の議事録の作成（64件）にAI議事録を活用しました。【情報政策課】

【周知・啓発】

●毎月の区報や庁内放送で「文京版クールアース・デー」における身近な取組の情報発信をしました。【環境政策課】

●計画概要版の配布により、省エネの取組等について啓発を行いました。（区立小学校5年生、区立中学校1年生対象）【環境政策課】

●気候変動対策に関するイベント（クールアースフェア）を開催しました。（参加者238人）【環境政策課】

●環境学習の機会の提供及び人材の育成・活用として、親子環境教室を6回（延べ150名）、環境ライフ講座を7回（延べ81名）開催しました。【環境政策課】

●次世代を担う子どもたちへの環境教育の推進のため、カーボンハーフスタイル推進教育関連資料等を送付しました。（7回）【教育指導課】

●区HPで家庭や事業所の省エネにつながる東京都等の情報や助成事業を紹介しました。【環境政策課】

●「明日通信（文京区地球温暖化対策ニュース）」（6回）、「シビックセンターニュース」（2回）を発行し職員への啓発を行いました。【環境政策課】【施設管理課】

●地球温暖化に関する職員研修を実施しました。【環境政策課】

<クールアースフェア>

地球環境保全の取組の一つである「地球温暖化対策」の啓発を目的に、区では「文京版クールアースデー」の啓発イベントとして、毎年、夏に「クールアースフェア」を開催しています。



【令和4年度チラシ】

<チャットボットによるごみ分別案内サービス>

平成31年4月より、チャットボットによる「ごみ分別案内サービス」の運用を開始しました。ごみと資源の分別や収集に関する簡単な質問に、24時間365日AIが自動応答します。



【チャットボット案内チラシ】

分野2 再生可能エネルギー等の利用促進

2-1 再生可能エネルギー利用

家庭への再生可能エネルギー等設備の導入支援及び区有施設における再生可能エネルギーの利用検討

2-2 先進的なエネルギー利用

水素エネルギーに関する区民・団体、事業者への情報提供・普及啓発、地域における利活用方策の検討及び次世代自動車の活用による電力利用検討

<2022（令和4）年度の主な取組内容>

2-1 再生可能エネルギー利用

- 再生可能エネルギー設備（太陽光発電システム）設置を助成しました。（30件）【環境政策課】
- 耐震化促進支援事業及びクリーンエネルギー化等推進事業において、LED照明器具の設置を補助しました。（1件：LED照明器具設置371千円）【生活衛生課】
- シビックセンターへ再生可能エネルギー100%電力の導入を開始しました。【環境政策課】【施設管理課】

2-2 先進的なエネルギー利用

- 家庭用燃料電池設置を助成しました。（39件）【環境政策課】
- 東京都の「Tokyoスイソ推進チーム」に参加して、水素エネルギーについて情報収集しました。【環境政策課】
- 水素エネルギーや水素社会のイメージについて、区HPの文京区環境基本計画コラムで紹介しました。また、環境ライブ講座内で水素エネルギーに関する内容を講義するなどし、普及啓発をしました。【環境政策課】

【周知・啓発】

- 気候変動対策に関するイベント（クールアースフェア）を、開催しました。（参加者238人）（再掲）【環境政策課】
- 環境学習の機会の提供及び人材の育成・活用として、親子環境教室を6回（延べ150名）、環境ライブ講座を7回（延べ81名）開催しました。（再掲）【環境政策課】
- 次世代を担う子どもたちへの環境教育の推進のため、環境教育教材等を送付しました。（1回）【教育指導課】
- 区HPで再生可能エネルギーに関連する東京都等の情報や助成事業を紹介しました。【環境政策課】

分野3 スマートシティの推進

3-1 環境に配慮した交通手段

自転車・公共交通機関の利用促進及び自転車利用環境の整備等による運輸部門からの二酸化炭素排出量の削減

3-2 環境に配慮したまちづくり

再開発等に合わせた効率的なエネルギー利用の検討、低炭素建築物の促進及び二酸化炭素を吸収するみどりの創出等によるまち全体のエネルギー効率の向上

<2022（令和4）年度の主な取組内容>

3-1 環境に配慮した交通手段

- 区報や区HPで、省エネルギー効果がある移動手段のエコドライブ（急発進をやめる、加減速の少ない運転等）について周知・啓発しました。（再掲）【環境政策課】
- 自転車シェアリング事業、レンタサイクル事業の実施や、自転車利用について区報、区HP、リーフレット等により周知し、文京区自転車活用推進計画の策定をしました。（再掲）【管理課】
- 区報や区HPで、コミュニティバス「Bーぐる」や電車等の公共交通機関の利用促進を行いました。（再掲）【区民課】【環境政策課】
- 区HPで電気自動車急速充電スタンド設置の情報提供を行いました。（再掲）【環境政策課】
- 自転車レーンの整備に向け、文京区自転車ネットワーク計画を含む文京区自転車活用推進計画を策定しました。【管理課】
- 自転車シェアリング事業を実施しました。（文京区年間利用回数746,680回、文京区会員登録数58,898件、サイクルポート数71か所）また、事業に際し複数事業者と新たに協定を締結しました。【管理課】
- 自転車走行空間整備のため、文京区自転車ネットワーク計画を含む文京区自転車活用推進計画の策定と、自転車通行空間ネットワーク計画調整会議へ参加しました。【管理課】
- 自転車走行空間整備として、3,925.6mを整備しました。【道路課】
- 総合的な自転車対策の推進を実施しました。（文京区自転車活用推進計画の策定、レンタサイクル事業を実施（電動アシスト自転車50台））【管理課】
- 自転車TSマーク取得費用助成事業（定期的な点検整備、保険加入促進、利用者へのルール・マナーの周知・啓発）を実施しました。（1,515件）【管理課】

3-2 環境に配慮したまちづくり

- 低炭素建築物の認定を行いました。（146件）（再掲）【建築指導課】
- 街路灯・保安灯のLED化を実施しました。（308基（累計7,223基））【道路課】
- 都市計画事業である春日・後楽園駅前地区市街地再開発事業（南街区の一部）において、オープンスペースを創出する工事が進められました。【都市計画課・地域整備課】
- ポケットパーク・グリーンスポットの整備を行いました。（ポケットパーク15箇所、グリーンスポット21箇所）【みどり公園課】
- 文京区みどりの保護条例に基づく緑化指導を行いました。（民間81件、公共8件）【みどり公園課】
- みどりのふれあい事業を実施しました。（木のクイズラリー：参加人数242人、・植物講演会：参加人数51人、・苗木配布：参加人数160人、・緑のサポートボランティア：登録人数53人）【みどり公園課】
- 街路樹・植樹帯の保全を行いました。（区道街路樹42路線、区道植樹帯60路線）【みどり公園課】
- 生垣造成補助を実施しました。（1件）【みどり公園課】
- 保護樹木・樹木の制度による樹木の維持管理支援を行いました。（申請件数45件、助成本数74件、樹林地箇所3か所）【みどり公園課】
- 区HP文京区環境基本計画コラムで、ZEH（ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス）・ZEB（ネット・ゼロ・エネルギー・ビル）を紹介しました。【環境政策課】

<文京区自転車シェアリング事業>

文京区では、地域・観光の活性化、環境負荷軽減、放置自転車対策など幅広い効果が見込まれる自転車シェアリング事業の実証実験を株式会社ドコモ・バイクシェアと協定を結び、平成29年1月から開始しました。実証実験において、利用状況、交通行動の変化等を調査した結果、自転車シェアリングが公共交通機関の一部としての役割を担保していることや、事業の持続性が確保できることが確認できたことから、令和2年4月1日より、本格実施に移行しました。

令和5年3月には、株式会社Luup、OpenStreet株式会社(『HELLO CYCLING』サービス事業者)とも協定を結びました。



サイクルポート(目白台運動公園)

<木のクイズラリーin東大>

緑化啓発事業の一環である「木のクイズラリーin東大」を令和4年11月20日(日曜日)に開催しました。

クイズラリーは、区内在住・在学の小学生が親子で参加し、東京大学(本郷キャンパス)にある6箇所の樹木をクイズに答えながら回ります。参加いただいた101組(242名)が見事全員ゴールすることができました。



分野4 循環型社会の形成

4-1 家庭系ごみの3R

生ごみの減量や食品ロス削減、家庭から出る不用品のリユースの促進及び区民等によるリサイクルの取組支援

4-2 事業系ごみの3R

ごみ排出に関する事業者への指導や自己処理の促進等の働きかけ及び区有施設における率先的なごみの削減

<2022（令和4）年度の主な取組内容>

4-1 家庭系ごみの3R

- 家庭系ごみにおけるリデュース推進のため、Bunkyoごみダイエット通信の発行（12月）、食品ロス削減に関する講座を開催しました。【リサイクル清掃課】
- 生ごみ減量活動を推進しました。生ごみ減量講座（受講者6月24名、11月18名）、エコ・クッキング教室を実施（参加者7月親子5組）しました。【リサイクル清掃課】
- 家庭用生ごみ処理機等購入費補助を開始しました。（41件）【リサイクル清掃課】
- プラスチックごみ削減に向けた取組の普及啓発のため、チャットボットによる「ごみ分別案内サービス」利用者アンケート&プレゼントキャンペーンにおいて、利用者アンケートに回答した区内在住・在勤・在学者（252件）のうち、抽選で30名にプラスチックフリーカップを送付しました。【リサイクル清掃課】
- 脱プラスチック製容器等購入費補助を開始しました。（9件）【リサイクル清掃課】
- 食品ロス削減に向けた取組として、区内郵便局への食品ロス削減促進事業ポスター等の掲示や、リサイクル清掃課常設窓口及びイベント時の回収のほか、自宅訪問受取サービスにおいて、フードドライブを実施しました。（食品回収量5,318kg）また、1月にモノ・フォーラム(食品ロス削減講座)を実施しました。（25名参加）【リサイクル清掃課】
- 食べきり協力店登録が69店舗となりました。【リサイクル清掃課】
- 家庭系ごみにおけるリユースの推進のため、10月に子ども服無料頒布会を区民センターで実施しました。（来場者82世帯）【リサイクル清掃課】
- 集団回収拡充のため、実践団体へ報奨金、回収業者へ支給金を9月・3月に支給しました。（支給額：25,235,195円）また、バス見学会は人数を制限し、18名で実施しました。【リサイクル清掃課】
- 資源回収拡充のため、HPやパンフレット等で普及啓発を行いました。（粗大ごみの資源化量412,500kg・不燃ごみの資源化量（水銀含有物）42,010kg）【リサイクル清掃課】

4-2 事業系ごみの3R

- 大規模・中規模事業所の3R推進のため、立ち入り指導を行いました。（大規模建築物120件、中規模建築物125件）また、廃棄物管理責任者講習会を前期・後期の各2回オンライン（Zoom）と対面にて実施しました。【リサイクル清掃課】
- 小規模事業所の3R推進のため、資源回収袋を購入し支援を行いました。（Rサークルオフィス文京：回収袋1,500枚を作成、産業別リサイクル：裁落用紙回収袋を大20枚・中80枚・小30枚を購入）【リサイクル清掃課】
- 事業系ごみの自己処理の促進のため、一般廃棄物処理許可業者への立ち入り検査及び指導を行いました。（4件）【リサイクル清掃課】
- 食品ロス削減月間（10月）において、区職員に向けて庁内に啓発ポスターの掲示や庁内放送、庁内電子掲示板で食品ロス削減を周知しました。【リサイクル清掃課】

【周知・啓発】

- 区ホームページ内の「動画で学ぶごみ減量」ページで前年に引き続き動画を公開しました。【リサイクル清掃課】
- 区設掲示板、B-ぐる内ポスター掲示、TwitterやFacebookを活用して事業を周知するとともに、区LINE公式アカウントにおいて、ごみ・資源収集日の定期配信を開始しました。【リサイクル清掃課】
- 5・7・9・11・2月にステージ・エコを開催し、各種資源回収及びフードドライブ、陶磁器製食器類の無料頒布を実施しました。また、11月23日には文京エコ・リサイクルフェアを開催し、各種パネル展示を実施しました。(来場者約600名)【リサイクル清掃課】
- エコ先生の特別授業(7・9・10・12月の計4回6コマ)の実施、リサイクル推進サポーター養成講座を実施(参加者16名)、連絡会を12月に実施(参加者16名)しました。また、生ごみ減量講座を区民センターで実施しました。(参加者6月24名、11月18名)【リサイクル清掃課】
- リサイクル推進協力店の登録及び取組内容を区ホームページ、リーフレットで紹介しました。(令和5年3月現在42店舗登録)【リサイクル清掃課】
- 事業者の先進的な3Rの取組事例の紹介として、事業用大規模・中規模廃棄物責任者講習会を計4回オンライン(Zoom)で開催しました。(大規模 58名、中規模 30名)【リサイクル清掃課】

<Bunkyoごみダイエット通信>

3Rによる資源の有効活用など、ごみの発生抑制の意識啓発を目的として「Bunkyoごみダイエット通信」を発行しています。



【Bunkyo ごみダイエット通信 第34号】

<リサイクル推進協力店>

ごみ減量や資源の有効活用に取り組んでいるお店を「リサイクル推進協力店」として登録し、リーフレットや区のホームページ等で、その取組を紹介しています。リサイクル推進協力店は令和5年3月現在42店舗あります。



【リサイクル推進協力店リーフレット】

<ecoカレッジ『親子エコ・クッキング教室』>

エコ・クッキングとは、食べ物を無駄なく使いごみを減らしたり、エネルギーや水を大切にしたりするなど、環境のことをきちんと考えて、「買い物」「調理」「片付け」をすることです。文京区では、エコ・クッキングを通して環境に優しい食生活やごみ減量について親子で考えるecoカレッジ『親子エコ・クッキング教室』を開催しています。 ※「エコ・クッキング」は、東京ガス㈱の登録商標です。



分野5 気候変動の影響への適応

5-1 自然災害対策

道路の治水対策等の推進、ハザードマップ作成や避難誘導対策及び災害対応の体制整備等による区民等の安全・安心確保

5-2 健康被害に関する対策

気候変動による熱中症発症数の増加や感染症の発症の可能性等について、区民等への情報提供

5-3 暑熱対策

街なかのみどりの確保、遮熱性舗装等の推進、打ち水用品の貸出、クールシェアスポットの提供及び利用促進等による暑さ対策

5-4 自然生態系に関する対策

気候変動による生態系への影響や、外来種の侵入・定着等の影響に関する情報収集及び対応策検討

<2022（令和4）年度の主な取組内容>

5-1 自然災害対策

<道路の治水対策等>

- 防災ガイドや各種ハザードマップの内容を更新し、区有施設で配布を行いました。【防災課】
- 水防災監視システムが収集した雨量情報や水位情報を災害情報システムにおいても自動収集できるよう、両システムの機能連携を行いました。【防災課】
- 区HP及び防災ポータルにより、神田川2か所の水位情報及び河川監視カメラの映像、区内6か所の雨量情報を発信しました。【防災課】
- 道路における治水対策を行いました。（透水性舗装 整備施工：3,069㎡ 清掃：31,928㎡、雨水浸透ます 設置：20個 清掃：250個）【道路課】
- 水害用土のうの備蓄及び配布を行いました。（土のう備蓄合計 3,409袋）【道路課】
- 雨水貯留槽の指導を行いました。（実績1,178㎡）【管理課】
- 雨水流出抑制施設の設置に関する指導を行いました。（15件）【管理課】
- 雨水タンク導入設置費助成を行いました。（1件）【環境政策課】
- 崖等整備資金助成を行いました。（4件）【地域整備課】
- 下水道局と工事等の連携をしました。（公共下水道枝線整備工事：140.5m（湯島四丁目付近）、下水道施設整備工事：29.1m（目白台二丁目付近）【道路課】

<避難誘導対策等>

- 福祉避難所へ避難所開設キットを導入しました。（12か所）【防災課】
- 防災士の資格取得助成を行いました。（3件）【防災課】
- 避難所の公衆衛生向上に向け、液体歯磨き等の衛生資材の配備を行いました。【防災課】
- 区民防災組織等の活動助成及び備品等購入費助成等を行いました。（区民防災組織等の活動助成：37件、備品等購入費助成等：26件）【防災課】
- 避難所運営協議会の防災訓練実施費用の助成を行いました。（8件）【防災課】
- 避難行動要支援者の支援として、要支援者名簿や個別避難計画の作成を行いました。（同意式名簿の登録者数：2,110人 そのうち個別避難計画作成：1,524人）【防災課】

<災害対応の体制整備等>

- 事業者等との災害協定等を拡充しました。（令和4年度の災害協定等：3件）【防災課】
- 文京区職員防災行動マニュアル改定時に、各災対部局と受援業務の手順等について、確認を行いました。【防災課】
- 災害ボランティアセンターの設置・運営において、災害ボランティアセンターを立ち上げた事例のある社会福祉協議会の職員から実際の設置・運営について話を聴くとともに、災害ボランティアセンターの基本的な流れを確認しつつ、ICT活用等の最新の情報を取り入れて訓練を行いました。【福祉政策課】
- 文京区災害医療運営連絡会を開催しました。また、避難所総合訓練における医療救護所設置訓練を実施（2月駕籠町小）し、さらに、医師会・歯科医師会・薬剤師会会員を対象としたトリアージ研修を実施するとともに、医療救護所備蓄の医薬品・医療資器材を更新しました。【生活衛生課】

5-2 健康被害に関する対策

- 熱中症予防に関し、ポスター・リーフレット・うちわの配布、熱中症警戒アラートによる注意喚起を行いました。【健康推進課】
- 高齢者への熱中症予防に関する普及啓発を行いました。（電話・訪問による啓発：110件、出張講座開催回数：20回、参加者：228人）【高齢福祉課】
- 熱中症ゼロプロジェクト作成の啓発リーフレット及びうちわを環境関連イベントにおいて配布しました。【環境政策課】
- 幼稚園、小中学校等での熱中症予防対策として、関係通知を送付しました。（8回）【教育指導課】
- クールシェアスポットの提供として、ぶんきょう涼み処を開設しました。（全34か所）【健康推進課】
- 区HPに衛生害虫に関する情報等、感染症予防に関する情報発信を行いました。【生活衛生課】
- 日本脳炎の定期予防接種等、予防接種事業を実施しました。（延べ8,726人）【予防対策課】
- 東京都環境確保条例によりディーゼル車排出ガス規制を実施し、窒素酸化物の排出量削減対策として、事業者の低公害車導入にあたり、適合車種の審査を行いました。【環境政策課】

5-3 暑熱対策

- 街路樹・植樹帯の保全を行いました。（区道街路樹42路線、区道植樹帯60路線）（再掲）【みどり公園課】
- 保護樹木・樹木の制度による樹木の維持管理支援を行いました。（申請件数45件、助成本数74件、樹林地箇所3か所）（再掲）【みどり公園課】
- 文京区みどりの保護条例に基づく緑化指導を行いました。（民間81件、公共8件）（再掲）【みどり公園課】
- 生垣造成補助を行いました。（1件）（再掲）【みどり公園課】
- ポケットパーク・グリーンスポットの整備を行いました。（ポケットパーク15箇所、グリーンスポット21箇所）（再掲）【みどり公園課】
- クールシェアスポットの提供として、ぶんきょう涼み処を開設しました。（全32か所）（再掲）【健康推進課】

5-4 自然生態系に関する対策

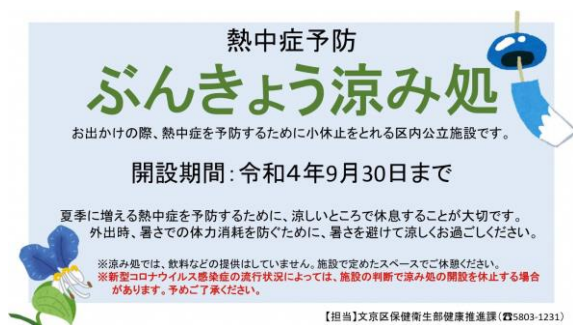
- 身近な場所に生きものを呼べる緑化の推進をしました。（関口台公園、本郷給水所公苑）【みどり公園課】
- 街路樹・植樹帯の保全を行いました。（区道街路樹42路線、区道植樹帯60路線）（再掲）【みどり公園課】
- 保護樹木・樹林の制度による樹木の維持管理支援を行いました。（申請件数45件、助成本数74件、樹林地箇所3か所）（再掲）【みどり公園課】
- 文京区みどりの保護条例に基づく緑化指導を行いました。（民間81件、公共8件）（再掲）【みどり公園課】
- 生垣造成補助を行いました。（1件）（再掲）【みどり公園課】
- 神田川水系水質監視連絡協議会を開催しました。（4回）【環境政策課】
- 外来種の捕獲を行いました。（アライグマ1件、ハクビシン2件）【環境政策課】
- 文の京生きもの写真館（区ホームページ）で、季節の生きものアルバム春・夏・秋・冬版を掲載し、区内動植物の情報発信をしました。【環境政策課】
- 「文の京生きもの図鑑～区内の身近な生きもの集めました～」を発行・配布を開始しました。【環境政策課】
- 自然散策会を開催しました。（3回）【みどり公園課】
- 山村体験交流事業（川遊びや里山トレッキング、稲刈り体験等）を実施しました。（やまびこ荘13回、魚沼市観光協会7回）【区民課】

【周知・啓発】

- 区報、区HP及び庁内放送で、文京版クールアース・デーのテーマ「まちなかの暑さ対策」について周知しました。また、CATVにおいて、番組を作成しました。（「気候変動対策に取り組もう～未来の地球に住み続けるために～」（12月放送））【環境政策課】
- 気候変動対策に関するイベント（クールアースフェア）を開催しました。（参加者238人）（再掲）【環境政策課】
- 環境学習の機会の提供及び人材の育成・活用として、親子環境教室を6回（延べ150名）、環境ライフ講座を7回（延べ81名）開催しました。（再掲）【環境政策課】

<ぶんきょう涼み処>

文京区では暑さでの体力消耗を防ぐため、暑さを避けて涼しく過ごせるよう、「ぶんきょう涼み処」を開設しています。



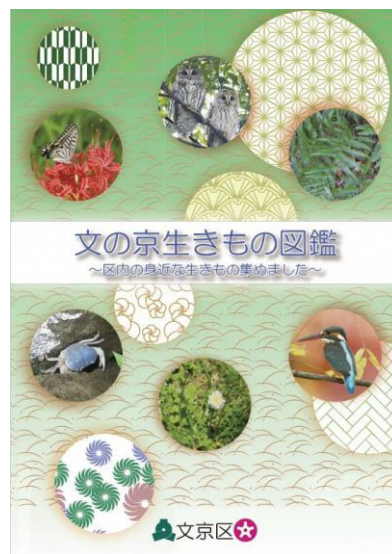
【ぶんきょう涼み処チラシ】



【熱中症対策啓発うちわ】

<文の京生きもの図鑑>

生物多様性を身近なものとして理解し、浸透・定着を図るため、区民の皆様からご投稿いただいた区内の動植物写真を活用した「文の京生きもの図鑑～区内の身近な生きもの集めました～」を発行、配布を開始しました。



【文の京生きもの図鑑】

4. 本計画の進捗状況

4.1 進捗評価方法

本計画の進行管理にあたり、長期的にモニタリングしていく指標を設定し、アクションプランの進捗状況を把握しています。

アンケート結果等により現状値を求め、将来の目安値達成への進捗評価を行いました。

表 4-1 進捗評価方法

	現状の評価
達成の見込み有	◎
達成まで引き続き行動が必要	○
達成まで更なる行動が必要	△

4.2 進捗結果

2022（令和 4）年度における評価可能な 12 指標のうち 8 指標において達成の見込み有、4 指標で達成まで引き続き行動が必要、達成まで更なる行動が必要な指標は 0 指標となりました。

省エネルギーの推進について「庁内 CO₂ 実排出量（床面積:100m² 当たり）」は、前年度の 3.35 t-CO₂ から 0.32 t-CO₂ 削減し、将来の目安を達成しています。「地球温暖化に関する意識向上率」は区民、事業者ともに計画策定時よりも低下しており、より一層の向上を図る必要があります。

区内再生可能エネルギー設備導入量は前年度の 4,826kW から 319kW 増加し 5,145kW となり、将来の目安を達成しています。区内再生可能エネルギー設備は固定価格買取制度から把握しており、現時点では全て太陽光発電設備となっています。

スマートシティの推進のうち「自転車シェアリング利用回数」は登録会員数の増加や連携区全体でのサイクルポートの増加により、計画策定時よりも 2 倍以上の増加となりました。

「コミュニティバス利用者数」は、路線数の増加等の影響で計画策定時より利用者が増加していません。

循環型社会の形成について、「区民 1 人 1 日当たりの総排出量」は 882g/人日、「区民 1 人 1 日当たりの家庭ごみ排出量」は 347g/人日となりました。「区民 1 人 1 日当たりの家庭ごみ排出量」は 2020 年度以降、減少傾向にあります。

気候変動の影響への適応について「熱中症救急搬送人員数」は昨年度より倍程度に増加しましたが、基準年度よりやや減少しています。地域防災力（活動助成率）は新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、助成金を活用して訓練を実施する組織が減少していましたが、今年度は計画策定時より増加しています。

透水性舗装路線数・雨水浸透ます数は、道路改修の工事にあわせて改良しています。

＜進行管理指標＞

分野	指標	計画策定時 (2018 年度)	現状 (2022 年度)	評価	将来の目安 (2030 年度)
1 省エネルギーの推進	地球温暖化に対する意識向上率 (区民)	91%	85%	○	100%
	地球温暖化に関する意識向上率 (事業者)	89%	88%	○	100%
	庁内 CO ₂ 実排出量 (床面積:100 m ² 当たり)	4.17 t-CO ₂	3.03 t-CO ₂	◎	3.10 t-CO ₂
2 再生可能エネルギー等の利用促進	区内再生可能エネルギー設備導入量	4,134 kW	5,145kW	◎	4,953 kW
3 スマートシティの推進	コミュニティバス利用者数	933,503 人	1,024,856 人	◎	策定時より増加
	自転車シェアリング利用回数	345,211 回	746,680 回	◎	策定時より増加
	緑被地面積	207.4 ha	— ha ^{※1}	—	214.5 ^{※2}
	緑被率	18.4%	— % ^{※1}	—	19 ^{※2}
4 循環型社会の形成	区民 1 人 1 日当たりの総排出量 ^{※3}	958g/人日 (2019 年度)	882g/人日	○	747
	区民 1 人 1 日当たりの家庭ごみ排出量 ^{※3}	358g/人日 (2019 年度)	347g/人日	○	269
5 気候変動の影響への適応	地域防災力 (活動助成率)	68 件	74 件	◎	策定時より増加
	透水性舗装路線数	—	4 路線 ^{※4}	◎	策定時より増加
	雨水浸透ます数	—	20 個 ^{※4}	◎	策定時より増加
	熱中症救急搬送人員数	94 名	83 名	◎	策定時より減少

※1 複数年に 1 回の統計のため、本年度調査対象外

※2 「文京区みどりの基本計画」に合わせて目標年度を 2029 年度とします。

※3 「文京区一般廃棄物処理基本計画 (令和 3 年 3 月策定)」に基づく数値とし、基準年度を 2019 年度とします。

※4 各年度内に新たに工事または設置した数

5. アンケート結果

区では、本計画の進捗状況を測るための手段の一つとして、区民、事業者に取り組状況等のアンケート調査を実施しています。主なアンケート結果を示します。なお、集計結果は端数処理の関係により、合計が100%とならないことがあります。

<アンケート調査の概要>

	区民	事業者	団体
対象	・18歳以上の住民基本台帳登録者 1,200人 (住民基本台帳から無作為抽出)	・大規模事業者（業務部門） 31事業所 (都条例による指定（特定）地球温暖化対策事業所) ・中小規模事業者（業務部門） 500事業所 (商用データベースをもとに層別抽出)	・区内で環境活動等を行っている14 団体
調査項目	・回答者の属性 ・地球温暖化対策に向けた行動について ・地球温暖化対策の取組に関する意識について ・生物多様性に関する意識・認知度について	・回答者の属性 ・地球温暖化対策に関する行動について ・地球温暖化対策の取組に関する意識について ・生物多様性に関する意識・認知度について	・回答者の属性 ・地球温暖化対策に関する行動について ・地球温暖化対策の取組に関する意識について
回収率	34.2% (407/1,190※) ※2015年度実施時は34.0% ※2016年度実施時は35.0% ※2017年度実施時は29.9% ※2018年度実施時は30.5% ※2019年度実施時は34.3% ※2020年度実施時は31.8% ※2021年度実施時は28.4% ※2022年度実施時は24.8%	31.3% (164/524※) 大規模事業者 67.7% (21/31) 中小規模事業者 29.0% (143/493※) ※2015年度実施時は38.1% ※2016年度実施時は37.5% ※2017年度実施時は31.8% ※2018年度実施時は31.8% ※2019年度実施時は29.2% ※2020年度実施時は28.5% ※2021年度実施時は35.7% ※2022年度実施時は28.1%	64.3% (9/14) ※2015年度実施時は43.5% ※2016年度実施時は66.7% ※2017年度実施時は63.2% ※2018年度実施時は71.4% ※2019年度実施時は64.3% ※2020年度実施時は50.0% ※2021年度実施時は33.3% ※2022年度実施時は42.9%
実施時期	2023年5月24日発送 6月16日投函〆切		
発送回収方法	調査票の郵送、リマインドハガキ郵送 郵送回収とWeb回答		
送付資料	・依頼文 ・調査票 ・普及啓発チラシ（「地球温暖化対策に関する区の助成等のご紹介」「文の京生きもの図鑑のご紹介」「文京区新エネルギー省エネルギー設備設置費助成のご案内」）		

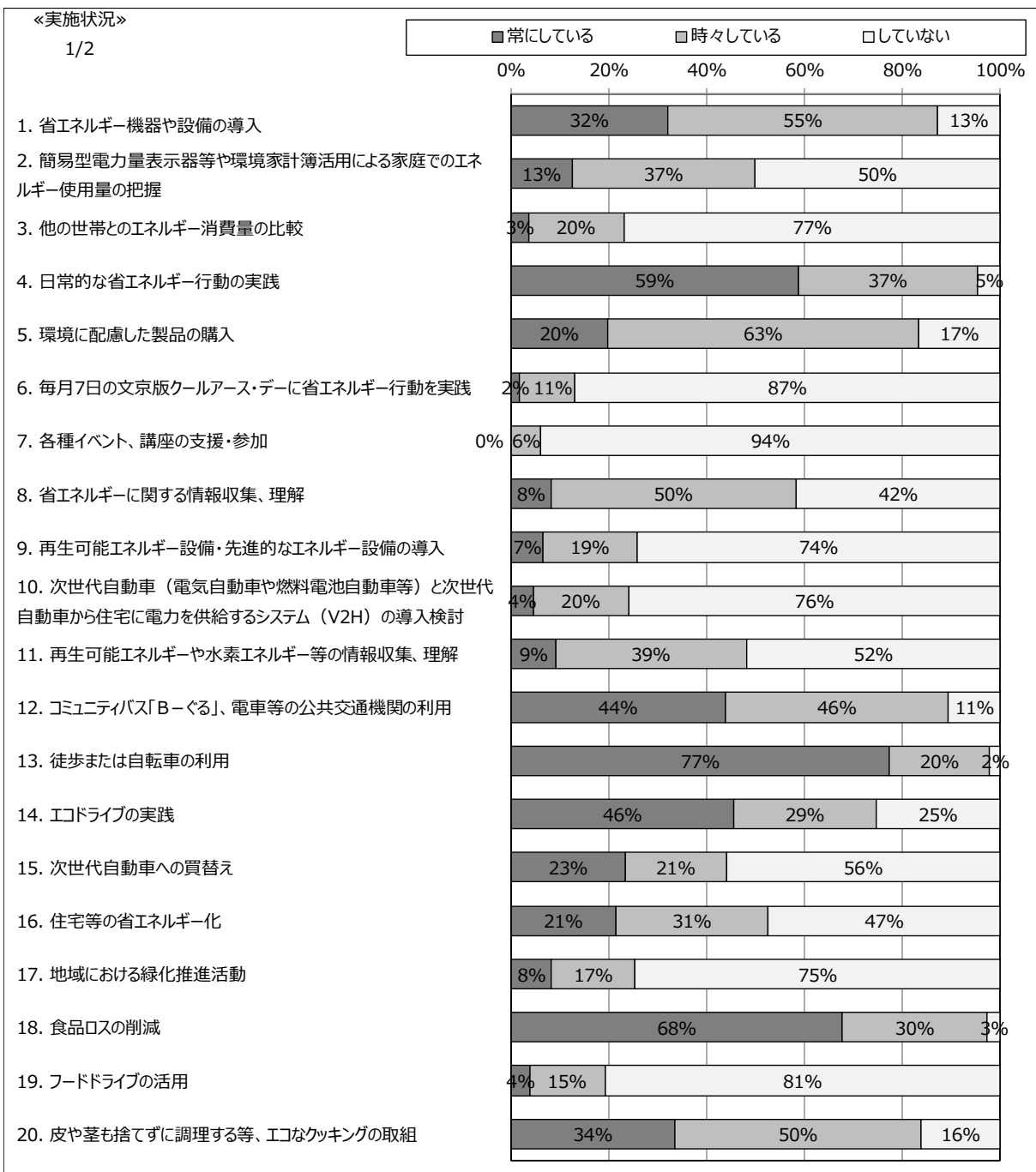
※宛先不明で返却された分は、母数から除外している。

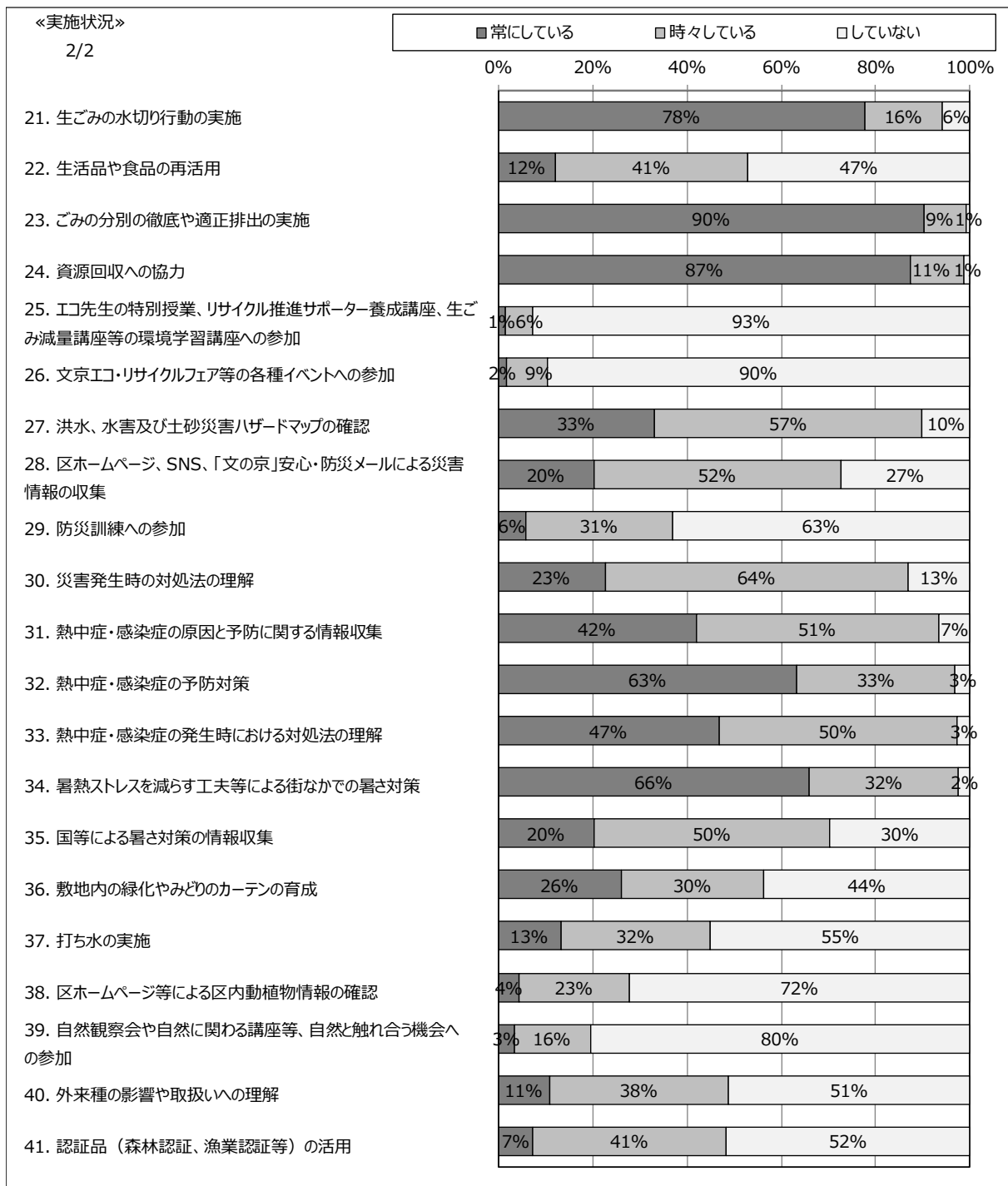
5.1 区民

(1) 地球温暖化対策に向けた行動

実施率（「常にしている」、「時々している」の合計）について 9 割以上の実施率となっているものは、下記 11 項目となっている。

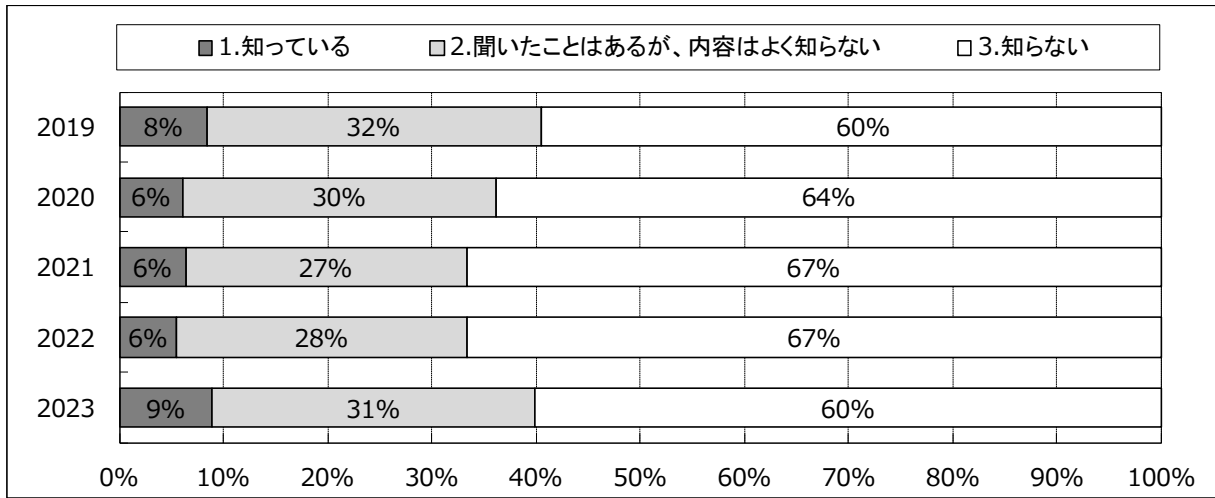
「4. 日常的な省エネルギー行動の実践」 「13. 徒歩または自転車の利用」 「18. 食品ロスの削減」 「21. 生ごみの水切り行動の実施」 「23. ごみの分別の徹底や適正排出の実施」	「24. 資源回収への協力」 「27. 洪水、水害及び土砂災害ハザードマップの確認」 「31. 熱中症・感染症の原因と予防に関する情報収集」 「32. 熱中症・感染症の予防対策」 「33. 熱中症・感染症の発生時における対処法の理解」 「34. 暑熱ストレスを減らす工夫等による街なかでの暑さ対策」
--	--





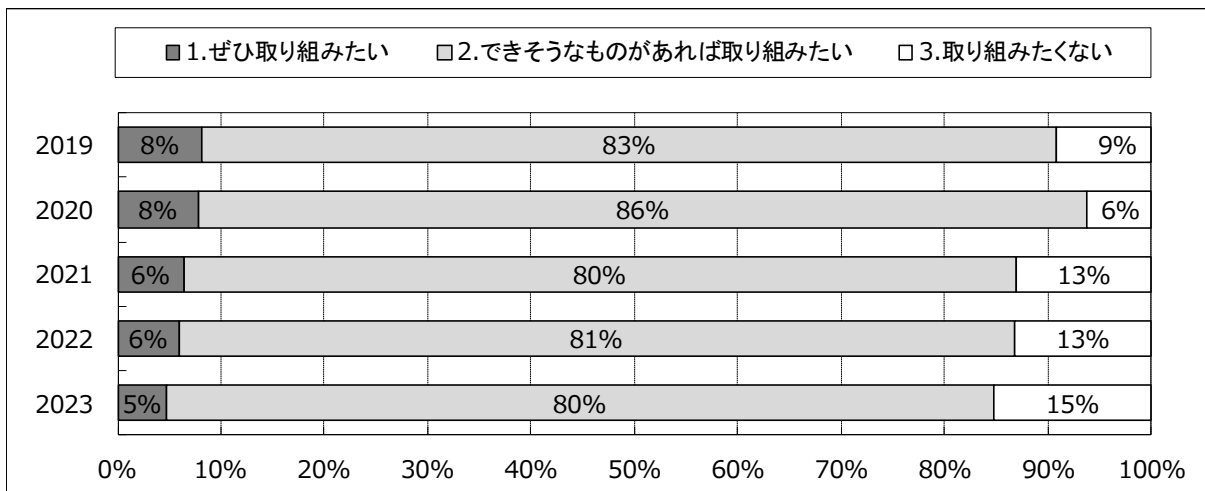
(2) 「文京区地球温暖化対策地域推進計画」の認知度

「知っている」の割合は1割未満と低い。「聞いたことはあるが、内容はよく知らない」を加えた認知度は4割程度にとどまる。認知度は前年度まで減少傾向にあったが、今年度は前年度より増加している。



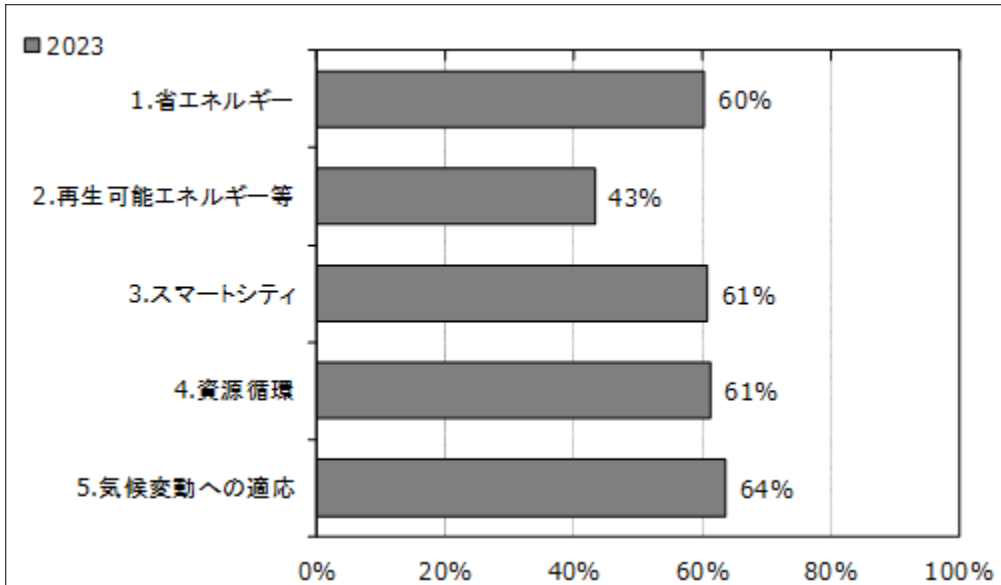
(3) 地球温暖化対策の行動（アクションプラン）に関する取組意識

「ぜひ取り組みたい」、「できそうなものがあれば取り組みたい」を合計した割合は8割以上で高い取組意識度を維持している。



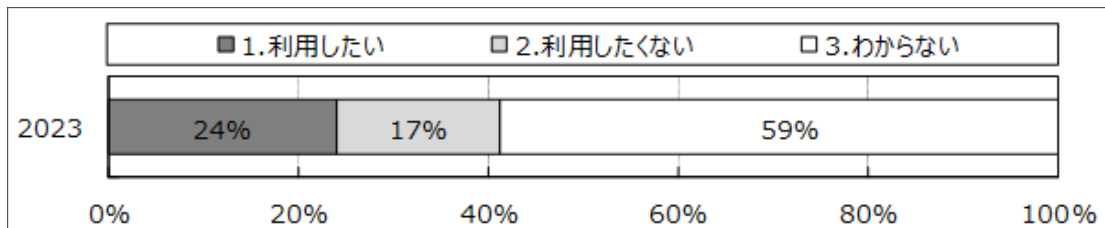
(4) 今後の地球温暖化対策として興味・関心がある分野について

全体的に6割以上と高い傾向にあるが、「2.再生可能エネルギー等」は4割程度にとどまっている。



(5) 太陽光発電設備を設置する際の「PPA」の利用について

「利用したい」が2割程度と低く、「わからない」が過半数を占めている。



5.2 事業者

(1) 地球温暖化対策に関する行動

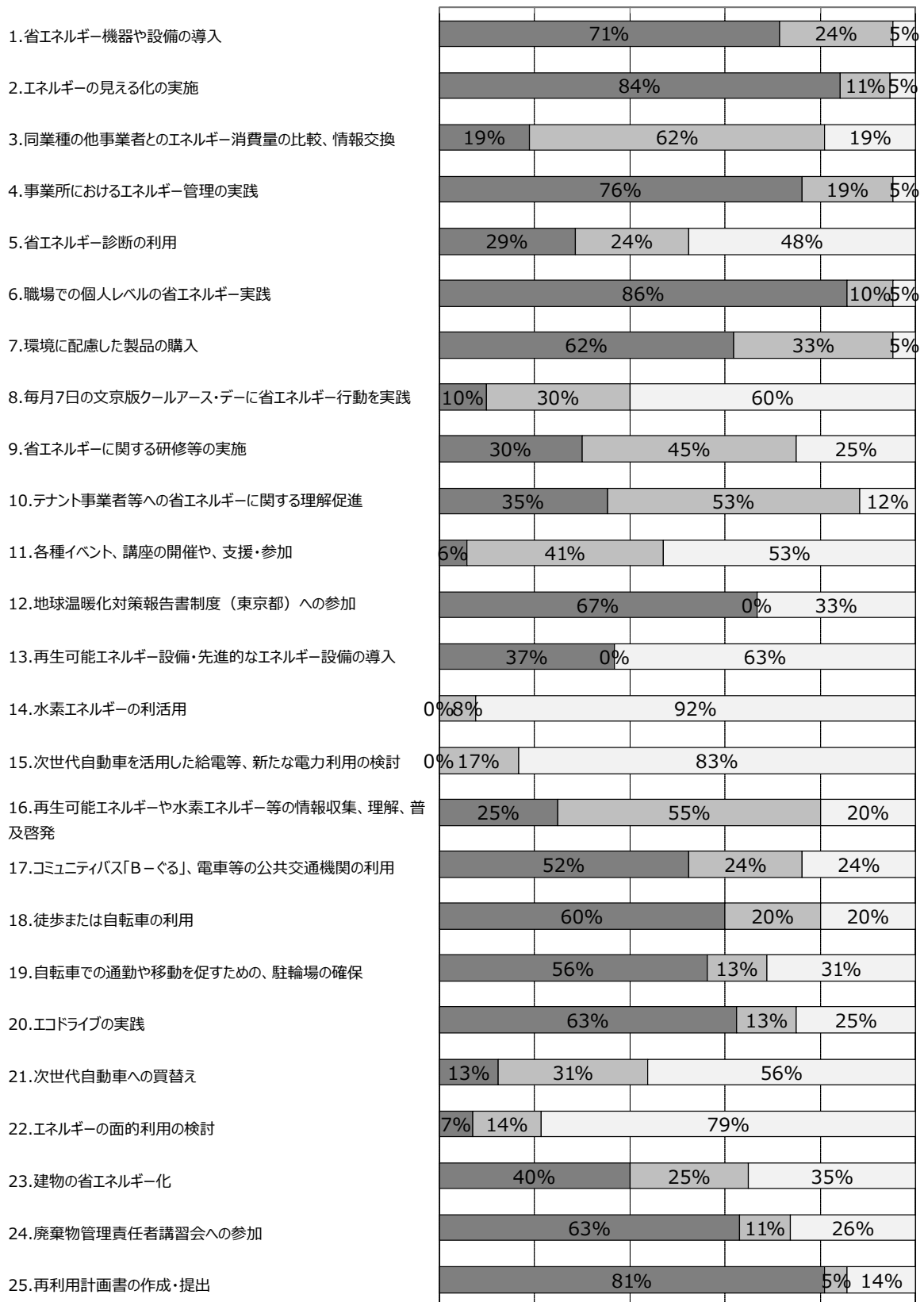
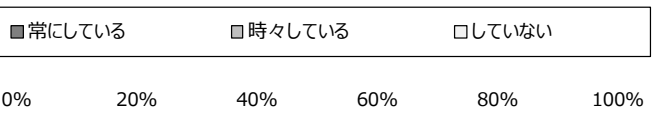
【大規模】

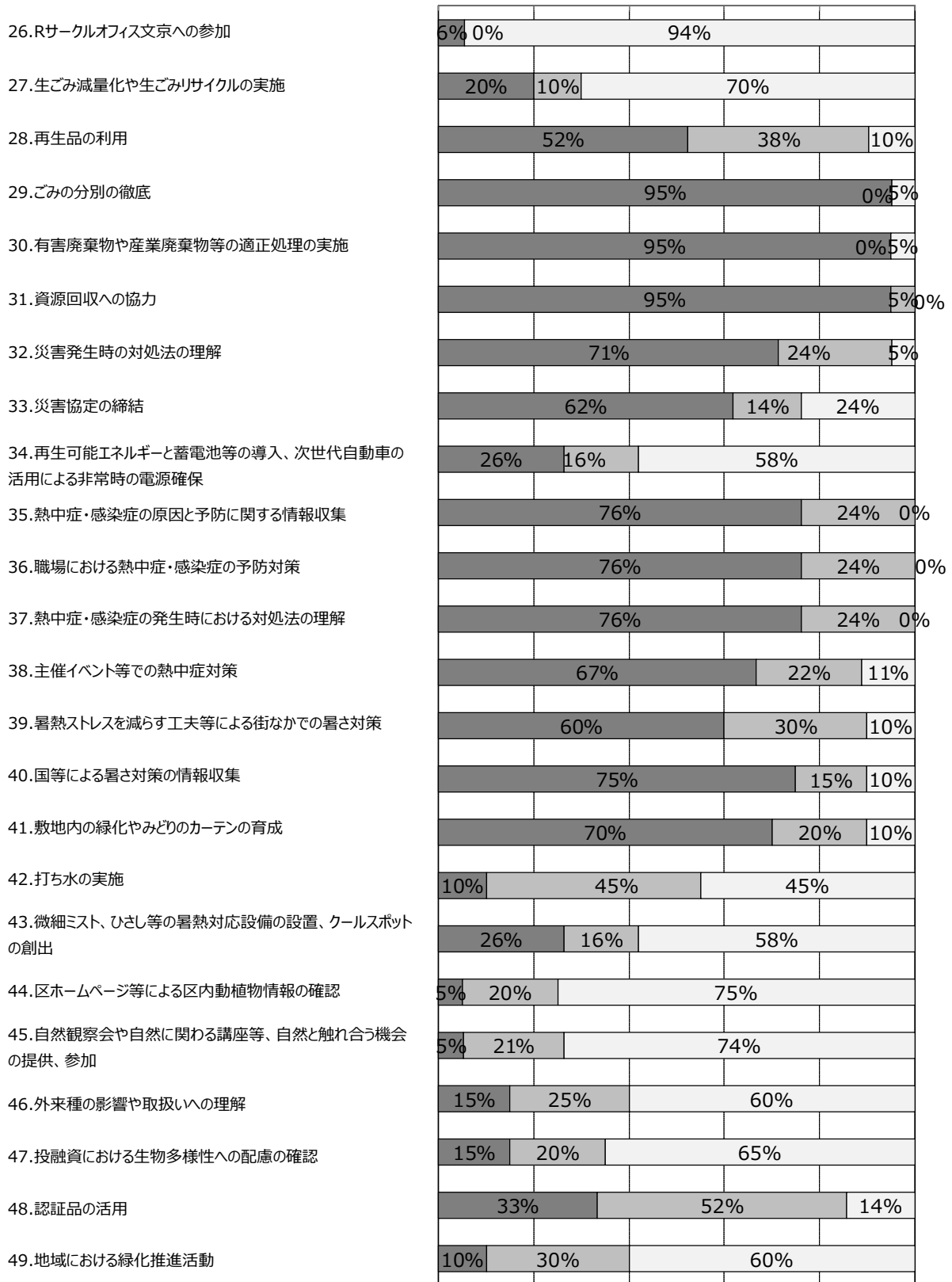
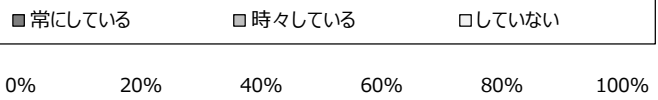
実施率（「常にしている」、「時々している」の合計）について9割以上の実施率となっているものは、下記の16項目となっている。

「1.省エネルギー機器や設備の導入」	「32.災害発生時の対処法の理解」
「2.エネルギーの見える化の実施」	「35.熱中症・感染症の原因と予防に関する情報収集」
「4.事業所におけるエネルギー管理の実践」	「36.職場における熱中症・感染症の予防対策」
「6.職場での個人レベルの省エネルギー実践」	「37.熱中症・感染症の発生時における対処法の理解」
「7.環境に配慮した製品の購入」	「39.暑熱ストレスを減らす工夫等による街なかでの暑さ対策」
「28.再生品の利用」	「40.国等による暑さ対策の情報収集」
「29.ごみの分別の徹底」	「41.敷地内の緑化やみどりのカーテンの育成」
「30.有害廃棄物や産業廃棄物等の適正処理の実施」	
「31.資源回収への協力」	

「大規模 実施状況」

1/2



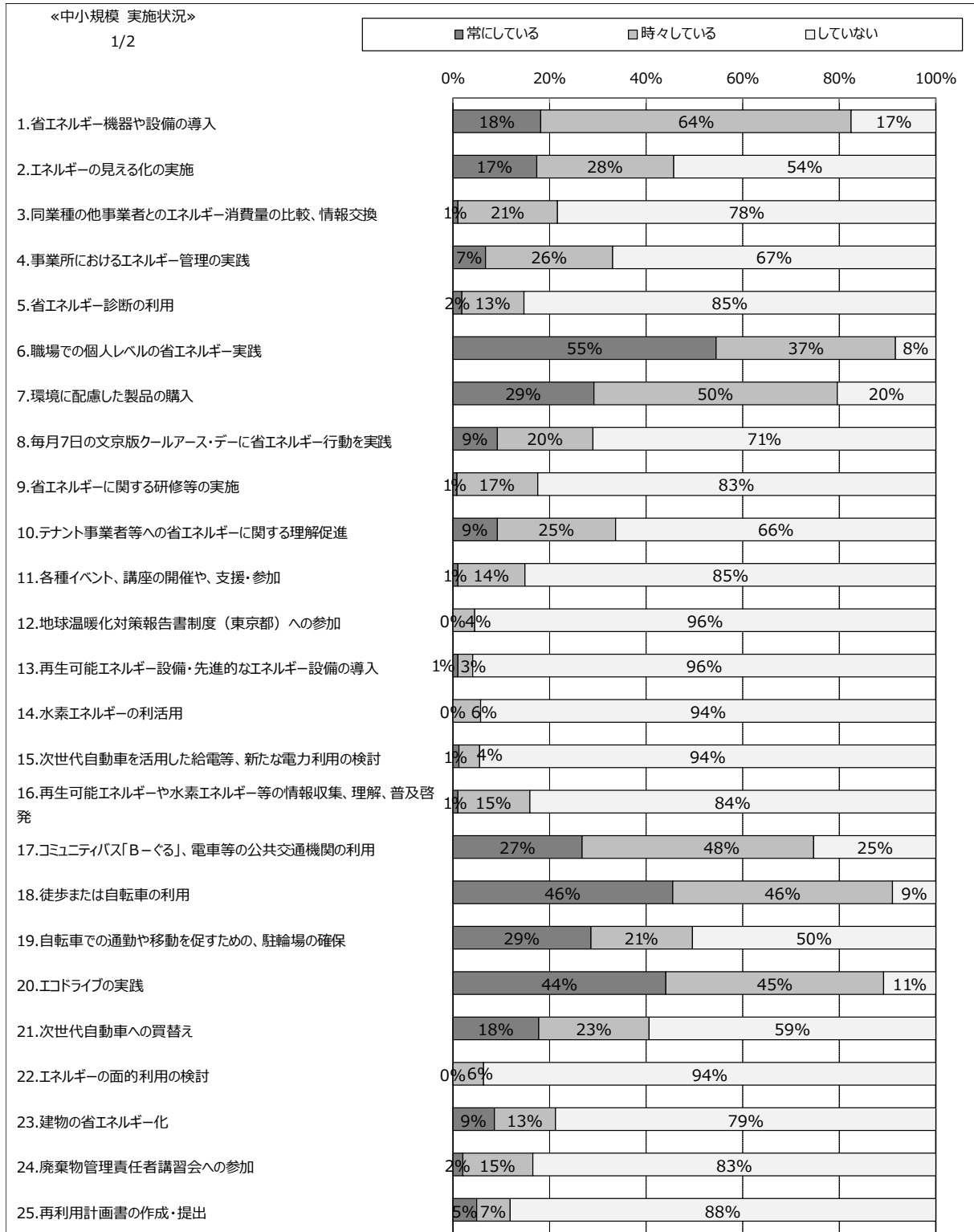


【中小規模】

実施率（「常にしている」、「時々している」の合計）について9割以上の実施率となっているものは、下記の7項目となっている。

「6.職場での個人レベルの省エネルギー実践」
 「18.徒歩または自転車の利用」
 「29.ごみの分別の徹底」
 「30.有害廃棄物や産業廃棄物等の適正処理の実施」

「31.資源回収への協力」
 「32.災害発生時の対処法の理解」
 「36.職場における熱中症・感染症の予防対策」

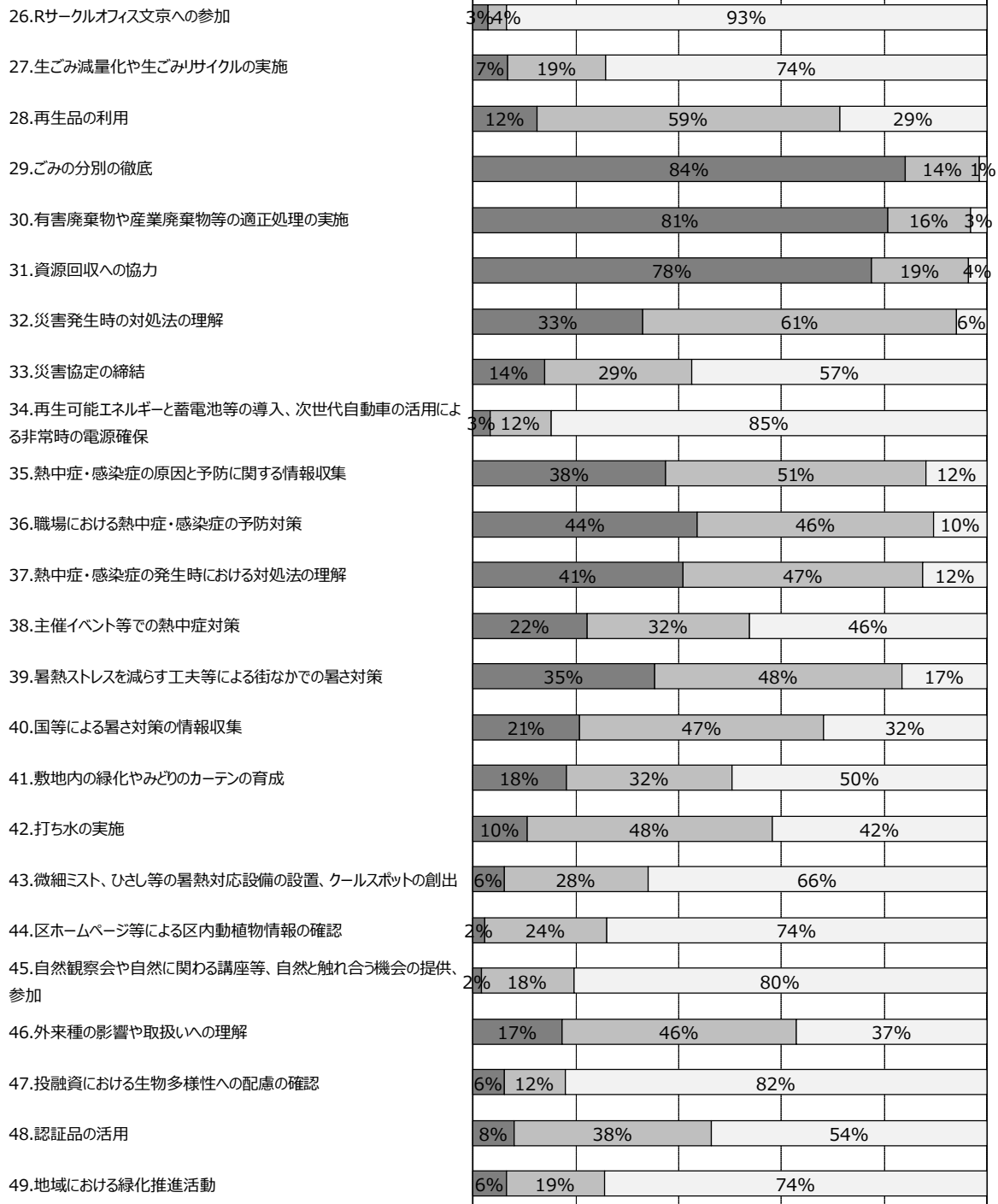


《中小規模 実施状況》

2/2

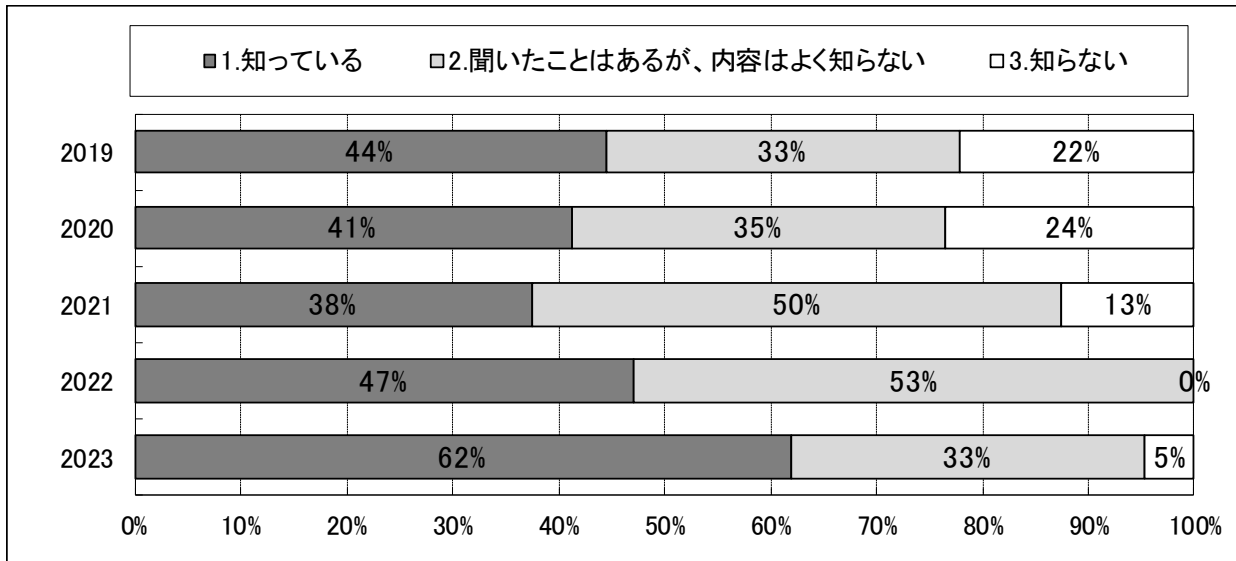
■ 常に行っている □ 時々している □ していない

0% 20% 40% 60% 80% 100%

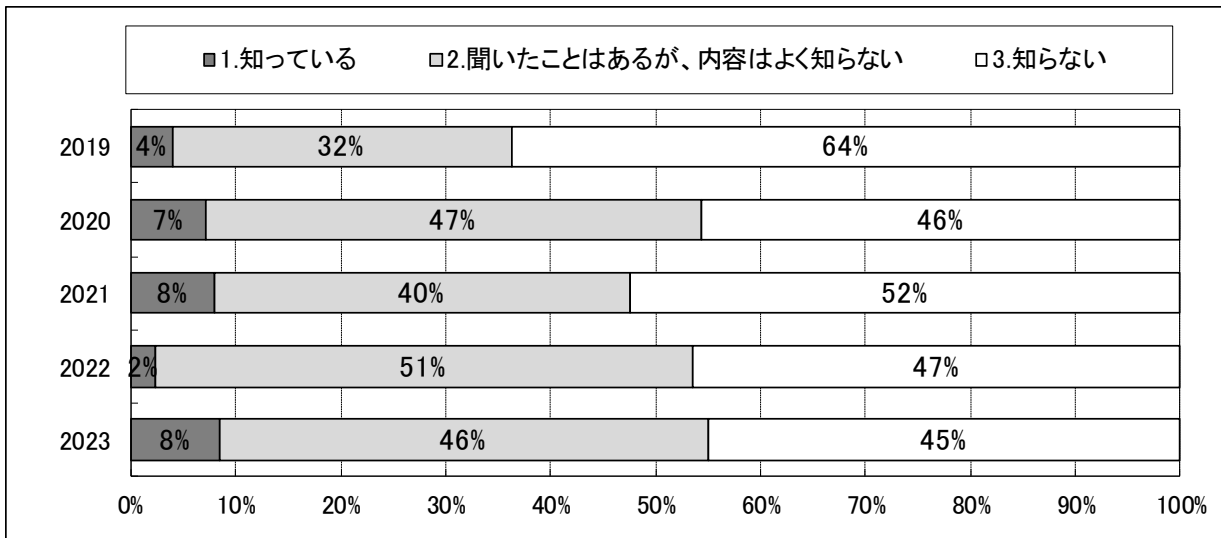


(2) 「文京区地球温暖化対策地域推進計画」の認知度

大規模事業者では「知っている」の割合が 6 割以上と高く、経年で見ても前年度より大幅に増加している。

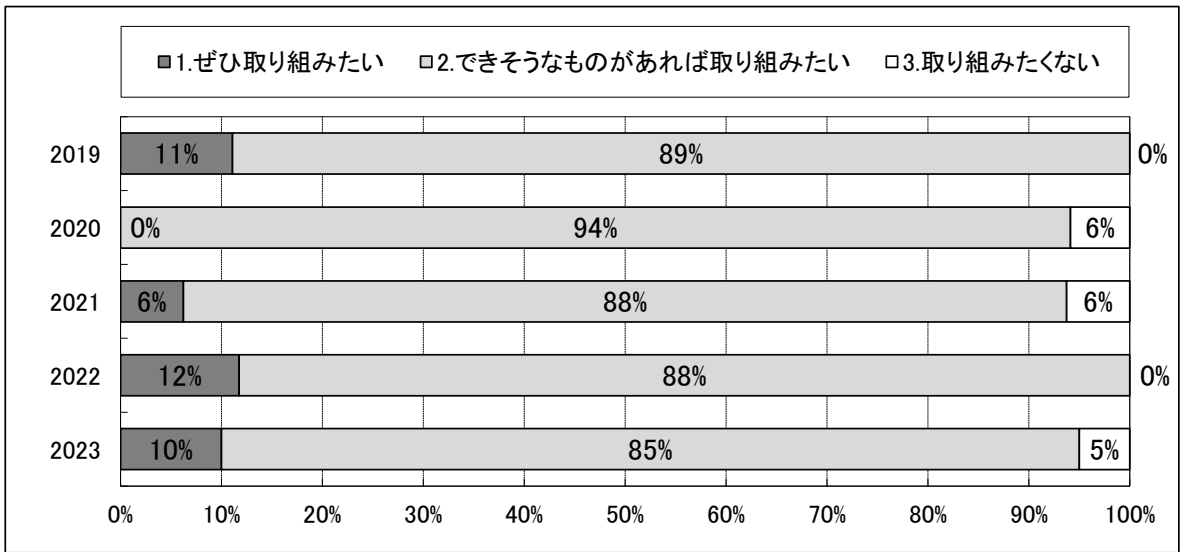


中小規模事業者では「知っている」の割合が 1 割未満と認知度は低いが、経年で見ると前年度よりも認知度は増加している。

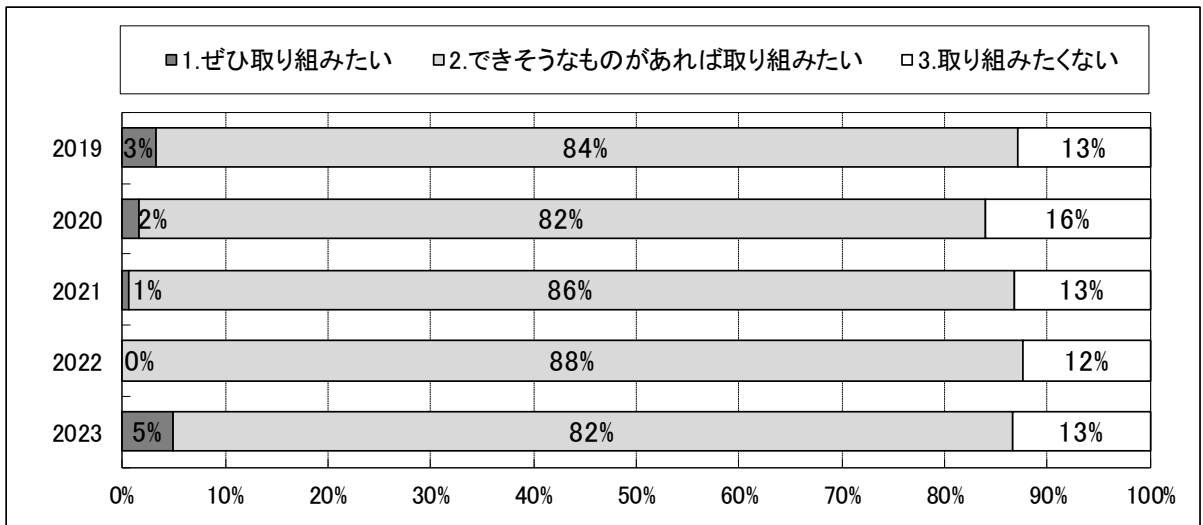


(3) 地球温暖化対策の行動（アクションプラン）に関する取組意識

大規模事業者では「ぜひ取り組みたい」、「できそうなものがあれば取り組みたい」の合計が 9 割以上と、経年で見ても高い取組意識を維持している。

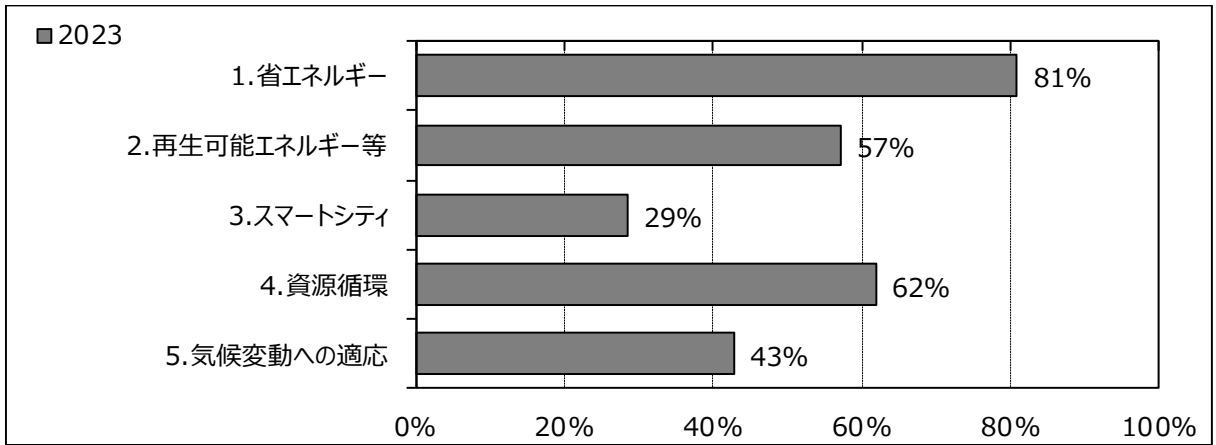


中小規模事業者でも、「ぜひ取り組みたい」、「できそうなものがあれば取り組みたい」を合計すると 9 割程度で、大規模事業者と同様に高い取組意識を維持している。

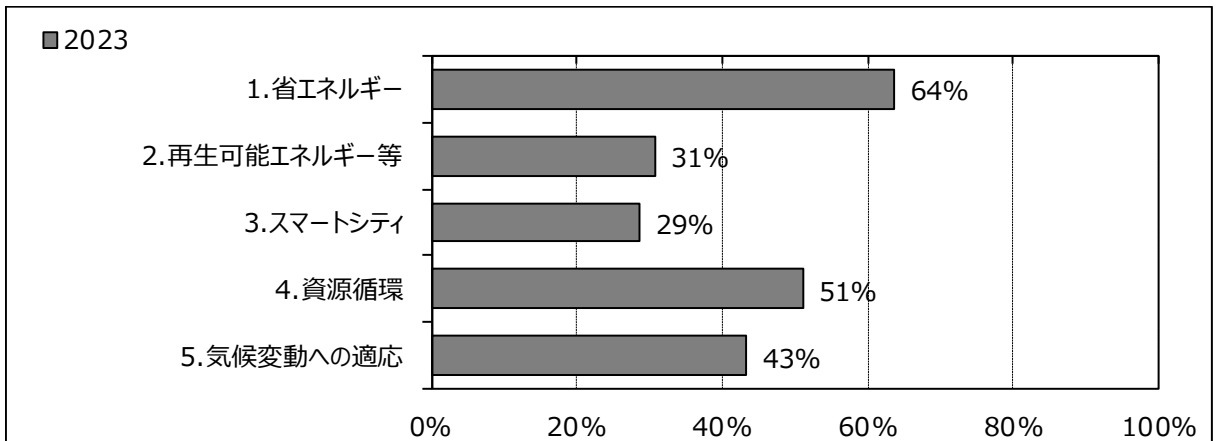


(4) 今後の地球温暖化対策として興味・関心がある分野について

大規模事業者では、「1.省エネルギー」が 8 割以上と最も高く、次いで、「4.資源循環」、「2.再生可能エネルギー等」が 5～6 割以上となり、「3.スマートシティ」が 3 割未満と最も低くなっている。

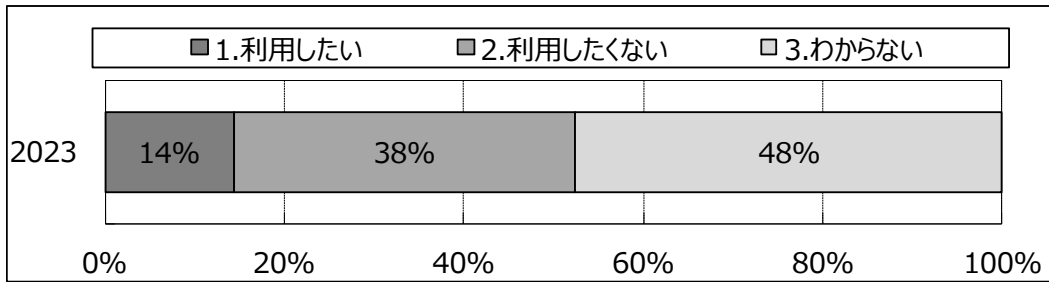


中小規模事業者では、「1.省エネルギー」の割合が 6 割以上と最も高く、次いで、「4.資源循環」、「5.気候変動への適応」が 4～5 割にとどまり、「3.スマートシティ」が 3 割未満と最も低くなっている。「2.再生可能エネルギー等」は 3 割程度であり、大規模事業者よりも小さい。

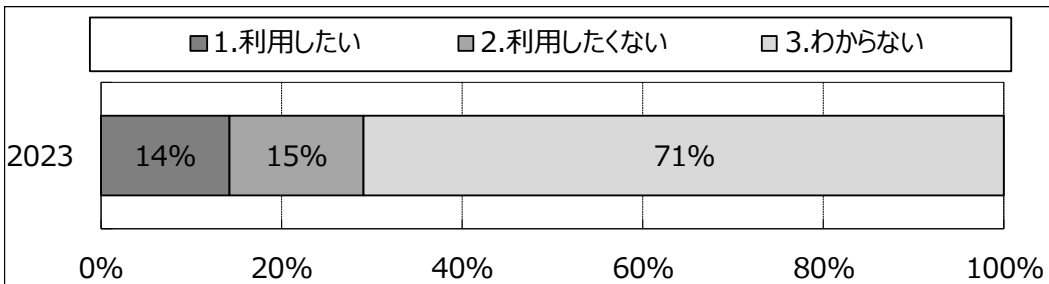


(5) 太陽光発電設備を設置する際の「PPA」の利用について

大規模事業者では、「利用したい」は2割に満たず、低い傾向にある。



中小規模事業者では、「利用したい」は2割に満たず、低い傾向にあり、「わからない」が7割を占めている。

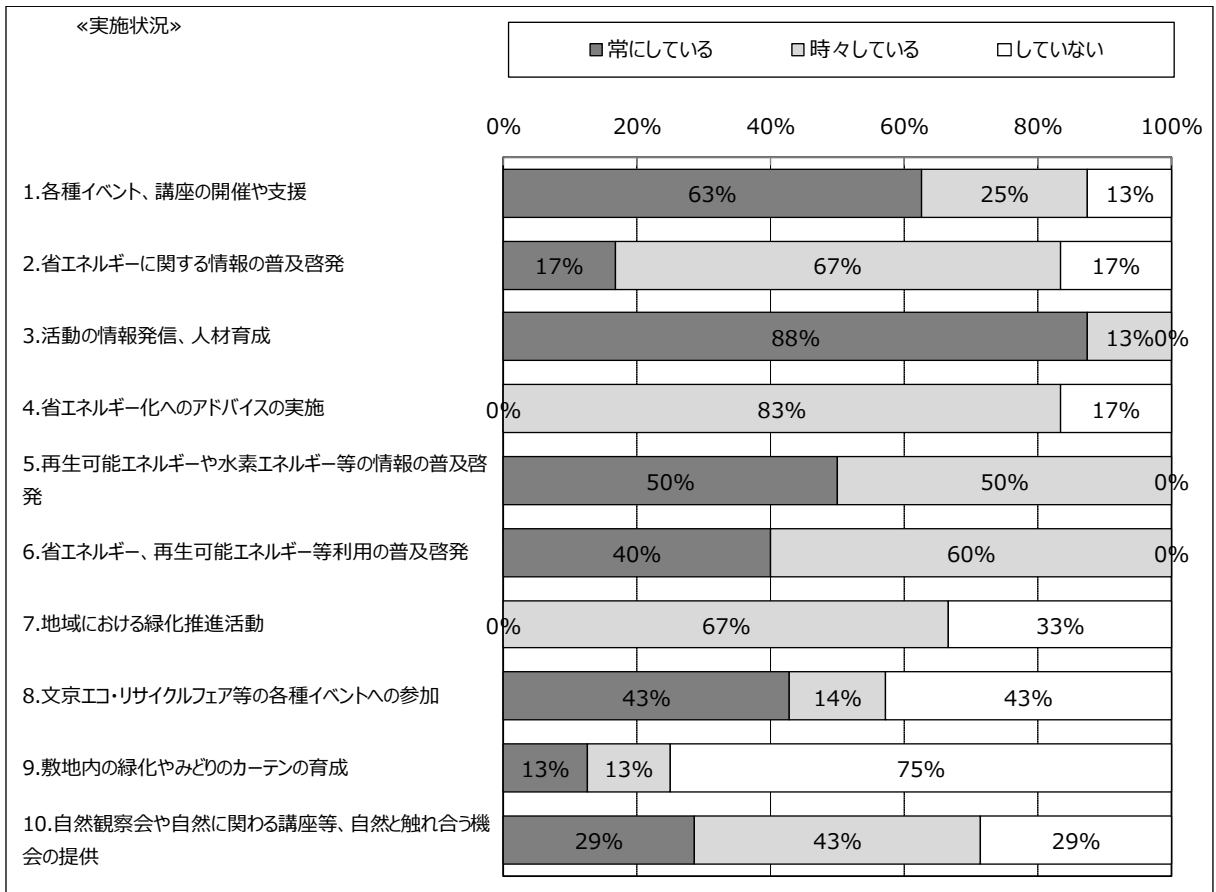


5.3 団体

(1) 地球温暖化対策に関する行動

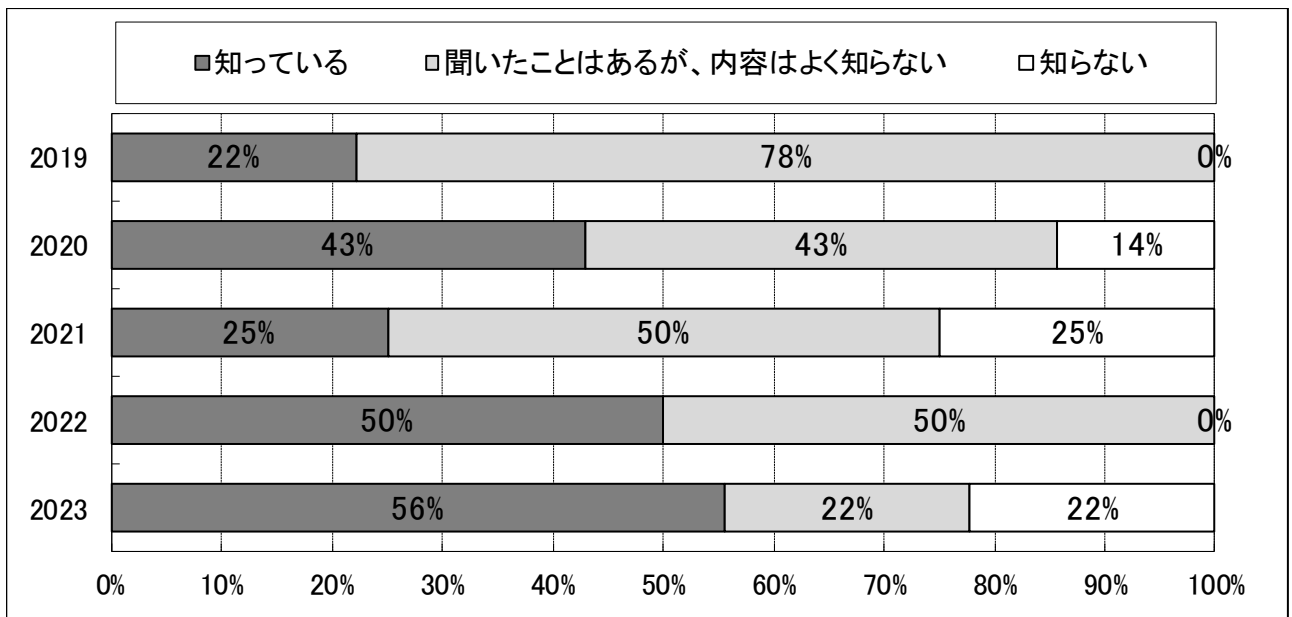
実施率（「常にしている」、「時々している」の合計）について、10割の実施率となっているものが、下記の3項目となっている。

- 「3.活動の情報発信、人材育成」
- 「5.再生可能エネルギーや水素エネルギー等の情報の普及啓発」
- 「6.省エネルギー、再生可能エネルギー等利用の普及啓発」



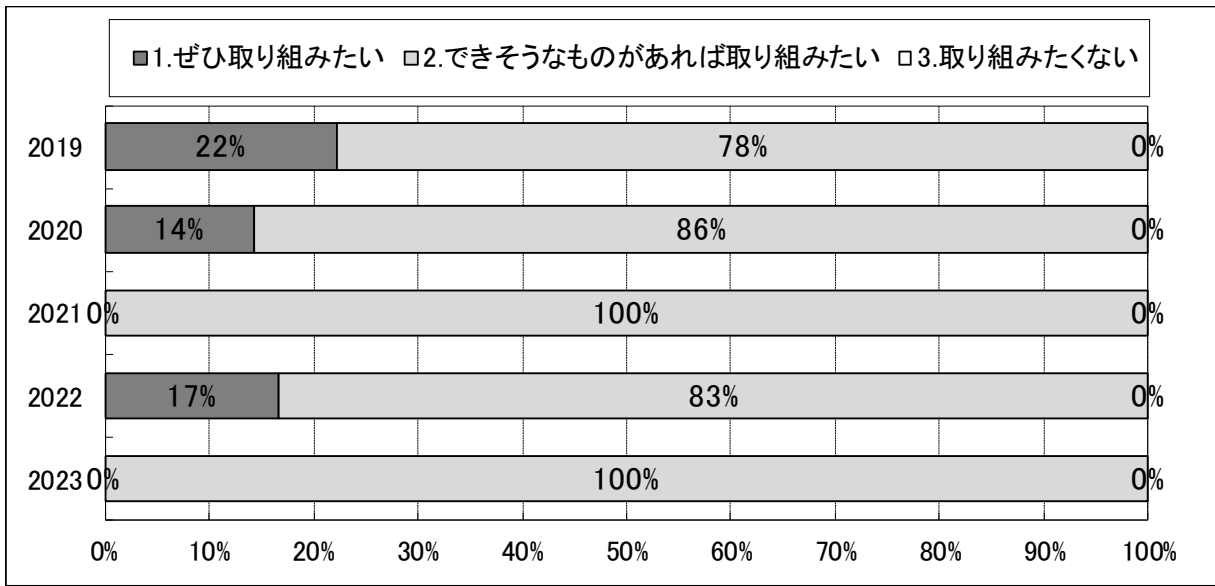
(2) 「文京区地球温暖化対策地域推進計画」の認知度

「知っている」の割合が 5 割以上になっており、「聞いたことはあるが、内容はよく知らない」を合計すると 8 割程度となっている。経年で見ると「知っている」の割合は前年度より増加している。



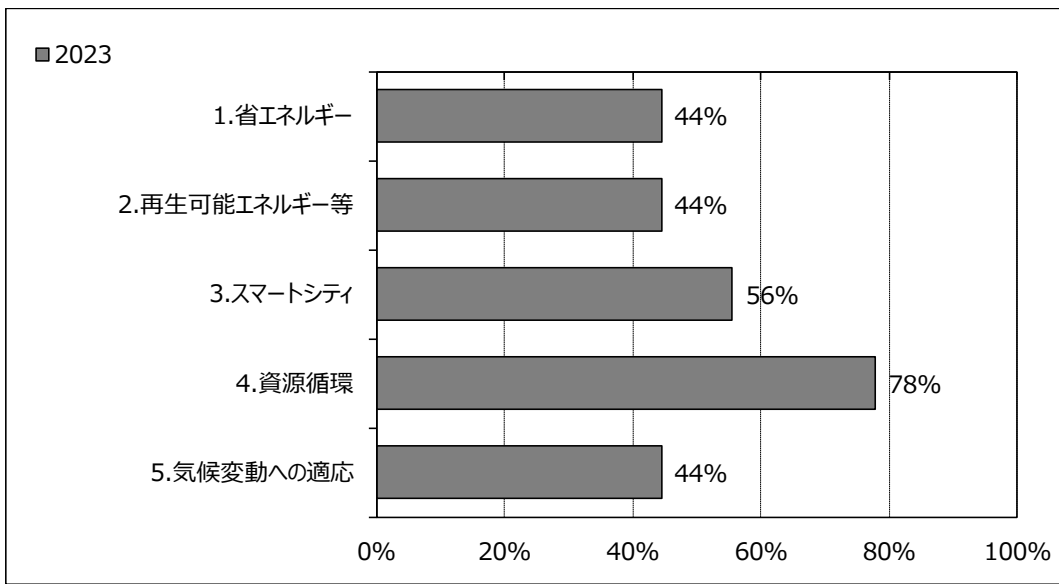
(3) 地球温暖化対策の行動（アクションプラン）に関する取組意識

「できそうなものがあれば取り組みたい」が10割となっており、意識の高さが伺える。



(4) 今後の地球温暖化対策として興味・関心がある分野について

「4 資源循環」の割合が8割程度と最も高く、次いで「3.スマートシティ」の6割程度で、「1.省エネルギー」「2.再生可能エネルギー等」、「5.気候変動への適応」が4割程度となっている。



(5) 太陽光発電設備を設置する際の「PPA」の利用について

「わからない」が6割で最も多い。「利用したい」「利用したくない」はそれぞれ2割となっている。

